

クラス		受験番号	
出席番号		氏名	

2014年度

## 第2回 全統記述模試問題

# 地理歴史・公民

2014年8月実施

(1科目 60分)

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かず、下記の注意事項をよく読むこと。

### 注 意 事 項

- 問題冊子は88ページである（世界史B 1～21ページ、日本史B 23～30ページ、地理B 31～48ページ、政治・経済49～69ページ、倫理71～88ページ）。
- 解答用紙は別冊になっている。（解答用紙冊子表紙の注意事項を熟読すること。）
- 本冊子に脱落や印刷不鮮明の箇所及び解答用紙の汚れ等があれば、試験監督者に申し出ること。
- 試験開始の合図で解答用紙冊子の地理歴史・公民の解答用紙を切り離し、下段の所定欄に**氏名**・**在・卒高校名**・**クラス名**・**出席番号**・**受験番号**（受験票の発行を受けている場合のみ）を明確に記入すること。なお、氏名には必ずフリガナも記入のこと。
- 解答には、必ず黒色鉛筆を使用し、解答用紙の所定欄に記入すること。解答欄外に記入された解答部分は、採点対象外となる。
- 試験終了の合図で上記4.の事項を再度確認し、試験監督者の指示に従って解答用紙を提出すること。

河合塾



1461220115120030

# 世 界 史 B

1 世界の歴史的建造物について述べた次の文章 A～E を読み、空欄 1 ～ 5 に最も適切な語句を記入し、また下線部(1)～(3)に関連する後の問い合わせ (問 1 ～ 13) に答えよ。

(配点 24点)

A



仏国寺の多宝塔

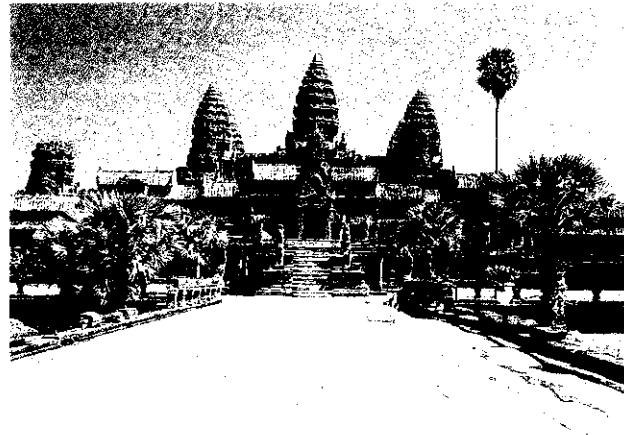
朝鮮半島の東南部に位置する 1 は、かつて新羅の都として栄え、その郊外にある仏国寺はユネスコの世界遺産にも登録されている。朝鮮半島への仏教の伝来は、4世紀後半頃とされる。7世紀に新羅が唐と結び、その後朝鮮半島を統一すると、唐の律令制度を導入するとともに仏教による鎮護国家の思想が広まり、数多くの仏教寺院が建立された。なかでも仏国寺は約60棟の木造建築で構成されていたと考えられているが、のち朝鮮王朝が儒教を尊崇して仏教を抑圧し、荒廃してしまった。現在の仏国寺の木造建築物は、多くが20世紀後半に再建されたものであるが、石造の建造物は8世紀に建てられたものが現存しており、写真の多宝塔は新羅時代の独特な様式を代表するものとして韓国の国宝に指定されている。

問 1 下線部(1)に関連して、唐と新羅の連合軍によって滅ぼされた百濟の復興のために出兵した日本軍が、663年に唐と新羅の連合軍に大敗した戦いを何というか。その名称を答えよ。

**問2** 下線部(2)に関連して、新羅は唐の律令制度を導入する一方、氏族的出自にもとづく独自の身分制度を行った。この身分制度を何というか。その名称を答えよ。

**問3** 下線部(3)に関連して、朝鮮王朝について述べた次の文ア・イの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア. 初代国王である太祖（李成桂）は、訓民正音を制定した。  
イ. 豊臣秀吉の朝鮮出兵に対して、李舜臣が水軍を率いて活躍した。
- ① アー正 イー正      ② アー正 イー誤  
③ アー誤 イー正      ④ アー誤 イー誤

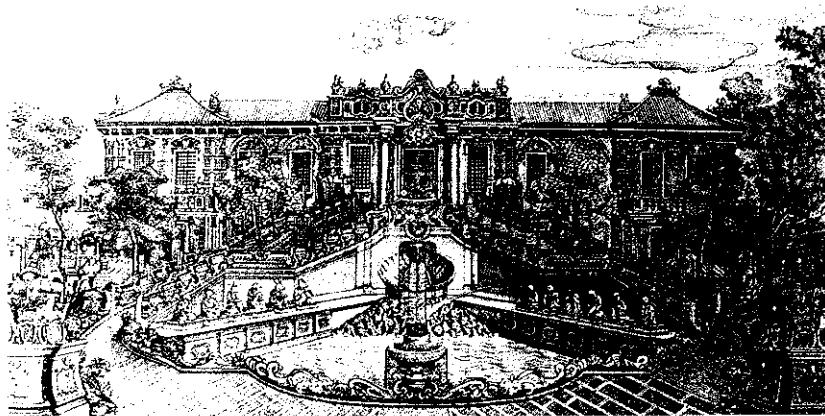


アンコール・ワット

カンボジアを代表する文化遺産で、カンボジアの国旗にも描かれている写真のアンコール・ワットは、カンボジア北西部に位置するアンコール遺跡群の中心を占める建造物である。アンコール朝は9世紀に成立し、12世紀に全盛期を迎えた。その当時の王であるスールヤヴァルマン2世は、ベトナム中南部のチャンパーや、北部の 2 朝大越国、西方のチャオプラヤ川流域のモン人と戦い、王国の範囲はタイ・マレー半島北部・メコン川下流域におよんだ。スールヤヴァルマン2世はインドから伝わったヒンドゥー教のヴィシュヌ神を篤く信仰し、ヴィシュヌ神を祀る寺院としてアンコール・ワットを建立した。第一回廊の内壁にある「物語浮き彫り」はとりわけ知られており、ヒンドゥー教の神々や、(5) インドの叙事詩『マハーバーラタ』や『ラーマーヤナ』などが題材として扱われている。しかし、アンコール朝の衰退後は仏教寺院となり、仏像が祀られるようになつた。

**問4** 下線部(4)に関連して、13世紀にタイ人が建て、チャオプラヤ川流域を支配した王朝を何というか。その名称を答えよ。

**問5** 下線部(5)に関連して、『マハーバーラタ』や『ラーマーヤナ』などを題材とした、ジャワ島で発展した影絵人形芝居を何というか。その名称を答えよ。



3 の西洋宮殿を描いた絵

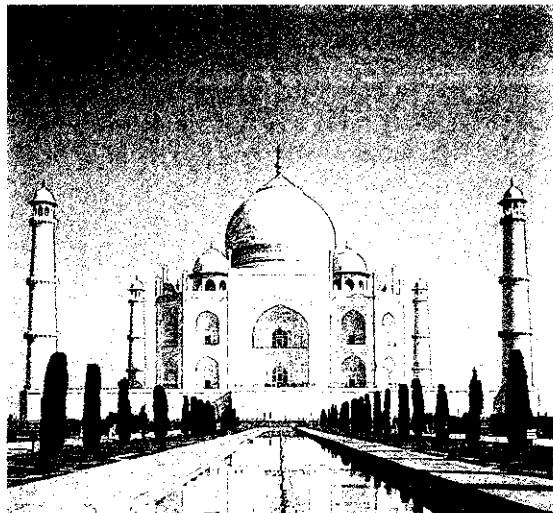
北京の 3 の建設は、清朝第4代皇帝である康熙帝が皇子に下賜した庭園にはじまる。この皇子が皇帝に即位して以降、多くの建物が増築され、庭園も拡張された。彼の死後も庭園の拡張は続けられ、東に長春園、南東に綺春園（万春園）が建設された。長春園の北側には図版のような西洋式の宮殿が建てられ、イエズス会宣教師<sup>(6)</sup>のカスティリオーネも設計に加わった。カスティリオーネは西洋画の技法を中国に伝えた人物でもあり、清朝の宮廷画家として活躍した。その後、19世紀後半のアロー戦争のさなか、北京にイギリス・フランス連合軍が侵入した際、3 は徹底的に略奪・破壊された。

3 は徹底

問6 下線部(6)に関連して、北京の歴史に関して述べた次の文①～④のうちから、正しいものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① 戰国の七雄の一つである楚は、北京周辺を支配していた。
- ② 五代の王朝の一つである後周は、北京を含む地域を金に割譲した。
- ③ フビライ・ハンは、現在の北京にあたる大都に遷都した。
- ④ 明の太祖（朱元璋）は、南京から北京に遷都した。

問7 下線部(7)に関連して、イエズス会宣教師は16世紀以降、中国などアジア布教に大きな役割をはたした。この時期にイエズス会が海外布教を行う背景となったヨーロッパ内部における宗教面の変動について60字以内で説明せよ。句読点も字数に含めよ。



タージ・マハル

写真のタージ・マハルは、17世紀にムガル帝国第5代皇帝 (8) が愛妃ムムターズ・マハルの墓廟として造営したもので、アグラの東郊のジャムナー川沿いに位置している。広大な庭園の北辺に白大理石で作られた廟堂がおかれ、中央の大ドームの高さは58メートルにおよぶ。廟堂の基壇の四隅にはミナレットが建てられている。壁面には様々な象嵌・透かし彫り・浮き彫りによる繊細な装飾がほどこされ、職人はインドのみならずイスラーム世界から広く集められた。建材や宝玉なども各地から集められたものであった。このタージ・マハルはインドの伝統建築の影響を受けたインド・イスラーム建築を代表するもので、均齊のとれた美しさはムガル建築の最高傑作とされている。

問8 下線部(8)に関連して、16世紀にムガル帝国を創始した人物は誰か。その名を答えよ。

問9 下線部(9)に関連して、イスラーム世界の歴史に関して述べた次の文①～④のうちから、正しいものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① ウマイヤ朝は、ダマスクスに都をおいた。
- ② サーマーン朝は、中央アジアに成立したトルコ系の王朝である。
- ③ ガズナ朝は、北インドを征服してデリーに遷都した。
- ④ マムルーク朝は、サラディンにより建てられた。

問10 下線部(10)に関連して、インド文化とイスラーム文化の融合は、建築以外の分野でも進んだ。北インドの言語にアラビア語・ペルシア語の語彙が流入して成立し、現在のパキスタンの国語となっている言語を何というか。その名称を答えよ。



サンスーシ宮殿の中国茶館

プロイセンのフリードリヒ2世は、都ベルリンの郊外に位置する 5 にサンスーシ宮殿を建設した。フランスのルイ14世が建設したヴェルサイユ宮殿と比較すると、規模や外装の面では簡素であるが、室内はロココ様式の繊細で優美な装飾がほどこされている。当初は離宮として建設されたが、フリードリヒ2世はこの建物を好んだ。そして実質的にベルリンの王宮に代わる居城となり、思想家ヴォルテールや音楽家のバッハらも招待されている。また、この宮殿の庭園には写真の「中国茶館」と名付けられた建物がある。この建物の屋根には東洋風の傘をさした金の彫像がおかれしており、建物の周囲にも東洋風の衣装の彫像が配置されている。これは当時のヨーロッパで流行したシノワズリ（中国趣味）で、とくにロココ様式と融合して18世紀には多くの建築や美術に取り入れられた。

問11 下線部(1)に関連して、19世紀のプロイセンの歴史に関して述べた次の文①～④のうちから、正しいものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① ウィーン議定書で、新たにシェレジエンを獲得した。
- ② シュレスヴィヒ・ホルシュタイン問題をめぐり、オランダと戦った。
- ③ プロイセン＝オーストリア戦争に勝利して、ライン同盟を成立させた。
- ④ プロイセン－フランス戦争で、ナポレオン3世を捕虜とした。

問12 下線部(2)に関連して、ルイ14世の財務総監として重商主義政策を推進した人物は誰か。その名を答えよ。

**問13** 下線部(13)に関連して、イギリス社会を賛美し、フランスの後進性を批判したヴォルテールの著書を、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ① 『統治二論』(『市民政府二論』)
- ② 『哲学書簡』
- ③ 『人間不平等起源論』
- ④ 『経済表』

世界史Bの問題は次のページに続く。

2 イベリア半島とスペインの歴史について述べた次の文章を読み、空欄 1 ~

8 に最も適切な語句を記入し、また下線部(1)~(10)に関連する後の問い合わせ (問1~  
10)に答えよ。

(配点 26点)

現在のスペイン北部に位置する 1 の洞窟で、19世紀後半に旧石器時代後期の壁画が発見され、先史時代のイベリア半島における人々の様子が世に示された。紀元前12世紀頃からフェニキア人がイベリア半島へ進出して植民市を建設し、ポエニ戦争を経てローマの属州となり、ヒスパニアと呼ばれるようになった。そして、ゲルマン人の 2 王国の支配下に入ると、イベリア半島のトレドが都とされた。8世紀、アフリカ大陸西北部を経由して進出してきたイスラーム勢力の支配下に入ったが、11世紀後半、キリスト教勢力であるカスティリヤ王国がイスラーム教徒からトレドを獲得すると、キリスト教徒・イスラーム教徒、さらにはユダヤ教徒らが共存するなか、翻訳活動などを通じ文化交流が進んだ。

引き続きキリスト教徒は、カスティリヤ王国・アラゴン王国・ポルトガル王国を中心となってイスラーム教徒を圧迫し、やがて半島の大部分を支配下においた。アラゴン王子フェルナンドとカスティリヤ王女イサベルの結婚を経て、両国は同君連合を形成し、1479年にスペイン王国が成立した。1492年、スペインは 3 朝の都グラナダを攻略し、キリスト教徒によるイベリア半島回復は達成された。

スペインは、積極的に海外進出にのりだし、女王イサベルの支援を受けたジェノヴァ出身のコロンブスは、4 の主張する大地球体説の影響を受けて、胡椒や金銀を求めて大西洋航路でインドへとむかい、現在の西インド諸島に到達した。彼はこの地をインドと信じ、先住民をインディオと呼んだ。フィレンツェ出身のアメリゴ・ヴェスپッチは、コロンブスが到達したのはインドではなく未知の大陸であると主張し、この大陸は彼の名にちなんでアメリカ大陸と呼ばれるようになった。その後、スペインはアメリカ大陸へ進出して既存の文明を征服していき、それにともなって進められた鉱山開発やプランテーション経営はスペインに莫大な富をもたらした。しかし、労働力としての先住民の酷使や、ヨーロッパから持ち込まれた疫病のため、先住民の人口は激減し、それに代わる労働力として、アフリカ大陸から黒人奴隸が供給されるようになった。

フェルナンドとイサベルの死後、彼らの娘アナと 5 家のフィリップとの間に生まれたカルロス1世がスペイン王に即位した。彼は、フランス王フランソワ1世と皇帝位をめぐって争い、これに勝利して神聖ローマ皇帝も兼ねた。こうして 5 家はスペイン・オーストリア・ネーデルラント・ナポリ・ミラノなどを支配する有力な王家となった。

カルロス1世の後を継いだフェリペ2世は、1571年の 6 の海戦でオスマン帝国を破った。また、ポルトガル王を兼ねることで、その海外植民地を獲得して「太陽の沈まぬ国」を作り上げ、アメリカ大陸からもたらされる富を背景にスペインは最盛期を迎えた。しかし、スペインの圧政に対し

て起こったオランダ独立戦争で疲弊し、以後スペインの国力は衰退していった。

(6)

1700年、カルロス2世の死でスペインの **5** 家が断絶すると、フランス国王ルイ14世の孫がスペイン王 **7** として即位し、これに反対するイギリス・オーストリア・オランダとの間でスペイン継承戦争が起こった。この戦争の講和条約で、スペイン・フランスが合併しないことを条件にブルボン家によるスペイン王位の継承が認められたが、その代償としてスペインは支配地の割譲を受けいれることになった。

フランス革命でフランス＝ブルボン朝のルイ16世が処刑されると、スペインはイギリス首相ピットの提唱する第1回対仏大同盟に参加するものの、フランス軍に敗北し、ナポレオンの支配を受けることになった。1808年、ナポレオンがスペイン＝ブルボン朝の混乱に乗じて、自身の兄であるジョゼフをスペイン王に即位させると、激しい抵抗運動が起こった。この戦いを題材に、宮廷画家であった

**8**

は「5月3日の処刑（虐殺）」を描いた。

ナポレオン戦争後、ウィーン議定書にもとづいてスペインではブルボン朝が復活したが、ウイーン体制のもとでフランス革命やナポレオンの支配によって高まった自由主義・ナショナリズムが抑圧されるなか、スペインだけでなくヨーロッパ各地で自由主義改革を求める動きが起こった。これらは鎮壓されていったが、ラテンアメリカでは植民地生まれの白人であるクリオーリョを中心とした独立運動が高まり、スペインの植民地帝国は崩壊はじめた。

1861年、スペインはフランス・イギリスとともにスペイン植民地だったメキシコに対して出兵を行ったが成果は乏しく、19世紀末に起こったアメリカ＝スペイン戦争ではカリブ海のキューバ・プエルトリコや、太平洋のフィリピンを失った。こうして、スペインは海外植民地のほぼ全てを失うことになった。

問1 下線部(1)に関連して、マグリブ地方の先住民であるベルベル人は、ムラービト朝とムワッヒド朝を建てた。この両王朝の都となったモロッコ西南の都市を何というか。その名称を答えよ。

問2 下線部(2)に関連して、これらの宗教や文化交流について述べた次の文ア・イの正誤の組合せをして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

ア、ユダヤ教徒やキリスト教徒は、イスラーム教徒から「啓典の民」とみなされた。

イ、アラビア語の文献がラテン語に翻訳され、「12世紀ルネサンス」に影響を与えた。

① アー正 イー正 ② アー正 イー誤

③ アー誤 イー正 ④ アー誤 イー誤

問3 下線部(3)に関連して、キリスト教徒がイスラーム教徒に対して行ったイベリア半島を回復しようとする運動を何というか。その名称をカタカナで答えよ。

問4 下線部(4)に関連して、大航海時代以前のアメリカ大陸について述べた次の文①～④のうちから、正しいものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① ウマ・ウシなどの大型家畜が飼育されていた。
- ② ジャガイモ・サツマイモ・トウモロコシなどが栽培されていた。
- ③ アメリカ大陸で成立した文明では、文字が用いられることはなかった。
- ④ オルメカ文明では、鉄製の武器や農具が使用された。

問5 下線部(5)に関連して、次の史料文は、ある人物がペルー遠征と様々な特権をスペイン王室から認められたトレド協約の一部である。

…貴殿は余への奉仕を志願し、自らの費用と責任で〔ペルーの〕征服・植民の継続を希望しており、余は、いかなる場合も、本協約で承認するもの以外、貴殿が征服・植民に費やす経費を支払い、賄う義務を負わない。

一、第一に、余は貴殿…に、余とカスティリヤ王室の名において、ペルー地方の発見・征服・植民を継続する許可および権限を付与する。ただし、その領域は、海岸沿いの二百レグワの範囲に限り、先住民の言葉でテニンブリヤ、のちに貴殿がサンティアゴと名づけた村から、チンシャの村までとする。

※〔 〕は訳者挿入

(問) 史料文中の「貴殿」は、カルロス1世の援助を受けたスペイン人征服者であり、皇帝アウラバを処刑し、クスコを中心に発達した国家を征服して滅ぼした。彼によって滅ぼされた国家の名を何というか。その名称を答えよ。

問6 下線部(6)に関連して、スペイン王フェリペ2世は、オランダを支援していたイギリスを攻撃するために1588年に無敵艦隊を送ったが敗北した。この時のイギリス王は誰か。その名を答えよ。

問7 下線部(7)に関連して、ウィーン会議でフランス外相タレーランによって提唱された、ヨーロッパをフランス革命以前の状態に戻そうとする基本原則を何というか。その名称を答えよ。

問8 下線部(8)に関連して、ウィーン体制下における各国の自由主義改革を求める動きについて述べた次の文①～④のうちから、誤っているものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① ドイツでは、自由と統一を求めるブルシェンシャフト運動が起こった。
- ② ロシアでは、青年将校たちがデカブリストの乱を起こした。
- ③ スペインでは、ブルボン朝の專制に対して立憲革命が起こった。
- ④ イタリアでは、赤シャツ隊がナポリやピエモンテで蜂起した。

問9 下線部(9)に関連して、市場拡大を目的としてラテンアメリカ諸国の独立を支持したイギリス外相は誰か。その名を答えよ。

問10 下線部(10)に関連して、アメリカ合衆国の支持を受けてフランスの軍事介入を失敗させ、フランス撤退後大統領に再選されたメキシコの政治的指導者は誰か。その名を答えよ。

・世界史Bの問題は次のページに続く。

**③** 王朝や国家と税制について述べた次の文章Ⅰ～Ⅲを読み、空欄 **A** ～  
**F** に最も適切な語句または数字を記入し、また下線部(1)～(12)に関連する後の問  
い（問1～12）に答えよ。(配点 26点)

1 明は、元末からの混乱をおさめるため、皇帝のもとに権力を集中させるとともに、農村の末端にまで統制をおよぼして秩序の再建と民衆生活の安定をはかった。農村では村落統治制度である

**A** を導入し、穀物などの現物を徴収する税糧と労働力としての徭役を課せられる農民を、民戸として統治した。しかし、現物の穀物を取り立てる方法や労働力を直接賦課する方法は煩雑で不正も起こるなど問題もあった。明代中期になると、税糧と徭役を銀に換算して徴収する方法がしだいに拡大し、その効率を上げるためにこれらを一括して銀で徴収するようになった。大航海時代  
が本格化してポルトガルやスペインの商人が中国と交易を行い、アメリカ大陸や日本産の銀が大量に供給されるようになると、江南を中心とした貨幣経済が発展し、税を銀で徴収する一条鞭法が全国に普及した。

中国東北地方（満洲）で後金を建てた **B** 人は、1636年に国号を清と改め、やがて北京に入城して中国全土に支配領域を拡大していった。清は政治的な安定期を迎える、人口増加に支えられて農耕地も拡大し、農業生産も増大した。18世紀初頭、清は当時の皇帝の即位50周年を記念して前年の丁銀対象者の約2400万人を定数とし、それ以後に生まれた者を盛世滋生人丁と呼んで丁銀を課さないことにした。丁銀が固定されたためにさらなる税制の効率化が可能となり、次の皇帝の時代には、丁銀を地税にくり入れて徴収する地丁銀と呼ばれる税制が普及した。

問1 下線部(1)に関連して、明代の反乱や事件について述べた次の文ア・イの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

ア. 靖康の変では、燕王（のちの永楽帝）が挙兵して帝位についた。

イ. 土木の変では、オイラトのエセンが明の正統帝を捕らえた。

① アー正 イー正 ② アー正 イー誤

③ アー誤 イー正 ④ アー誤 イー誤

問2 下線部(2)に関連して、ポルトガルが16世紀に居住を許可された港市で、对中国貿易の拠点となつたのはどこか。その名称を答えよ。

問3 下線部(3)に関連して、明代の長江下流域を中心とした江南における産業の発展について、宋代における江南の状況も踏まえつつ、農作物やその他の物産・都市名などをあげて100字以内で説明せよ。句読点も字数に含めよ。

問4 下線部(4)に関連して、清の統治下にあった地域やその周辺地域の歴史について述べた次の文①～④のうちから、正しいものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① 高麗は、都の開城が陥落して15世紀末に滅んだ。
- ② 黎朝の滅亡後、明の万曆帝はベトナムを占領した。
- ③ 徳川家康は、17世紀初頭に江戸幕府を開いた。
- ④ ソンツェン・ガンポは、チベットに大理を建国した。

問5 下線部(5)に関連して、この皇帝の時代に設置され、のちに軍事行政上の最高機関となった組織を何というか。その名称を答えよ。

Ⅱ 16世紀のヨーロッパでは、イタリア戦争や神聖ローマ帝国とオスマン帝国の戦争などに代表されるように、戦争とともに軍事費の増大で国家の歳出額が増加していた。こうした膨大な戦費は、王領地や封建的諸収入などの国王の収入だけでは足りず、議会を通じた課税やそれを担保とする借り入れへの依存度が急速に高まっていた。そのため、各国は課税収入を増やすために、国内<sub>(6)</sub>の直接税・間接税の課税対象の拡大や国内全域を網羅する徴税機構の確立をはかり、結果的に各国の中央集権的な傾向は強まっていった。

17世紀以降、ヨーロッパ諸国は海外植民地をめぐる戦争をはじめ、イギリスもフランスとおよそ<sub>(7)</sub>一世紀にわたる長期の戦争を行った。軍事費が大幅に増大したため、中世以来の關税と臨時税だけでは戦費をまかなえなくなり、イギリス議会は地租などの直接税を創設し、17世紀末には初めて國<sub>(8)</sub>債が発行された。國債引受銀行としてイングランド銀行が創設され、特定の物品に課す消費税も導入された。國際金融の中心として繁栄したオランダの都 C に拠点をおく商人らが國債を購入し、イギリスの國家財政は關税・直接税・國債などに支えられるようになった。このような国家財政の構造変化は、「財政革命」と呼ばれる。

イギリスは1607年に北アメリカの東海岸に植民地を建設し、18世紀前半までには13植民地を形成<sub>(9)</sub>した。その近隣にはスペインやフランスの植民地が存在しており、イギリスはこれらの国々と争って植民地を拡大した。一方、あいつぐ植民地戦争で多くの負債を抱えたイギリスは、13植民地に対する課税と統治の強化をはかった<sub>(10)</sub>。これによりイギリスの政策に対する不満を持つ植民地人が増え、ついに1775年、 D でイギリス軍と植民地側民兵軍の武力衝突が起こり、アメリカ独立戦争が勃発した。

問6 下線部(6)に関連して述べた次の文中の空欄 [ ] に入る語句として正しいものを漢字四字で答えよ。

ヨーロッパ各国は、一国が強大化して霸権を握ることを阻止する勢力均衡の考えに立ち、同盟外交を開いた。そのなかから、しだいに外交官の常駐制度や文書にもとづく行政制度が整えられてきた。こうして、教皇や皇帝の一元的支配ではなく、[ ] の併存を前提とする国際政治が展開されるようになった。これが現在まで続く [ ] 体制のはじまりであった。

問7 下線部(7)に関連して、イギリス・フランス間で戦われた、およそ一世紀にわたる植民地をめぐる戦争を年代の古いものから順に並べた次の①～④のうちから、正しいものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① アン女王戦争→フレンチ＝インディアン戦争→ジョージ王戦争→ウィリアム王戦争
- ② アン女王戦争→ウィリアム王戦争→フレンチ＝インディアン戦争→ジョージ王戦争
- ③ ウィリアム王戦争→フレンチ＝インディアン戦争→ジョージ王戦争→アン女王戦争
- ④ ウィリアム王戦争→アン女王戦争→ジョージ王戦争→フレンチ＝インディアン戦争

問8 下線部(8)に関連して、15世紀から18世紀にかけてのイギリスについて述べた次の文①～④のうちから、正しいものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① バラ戦争の終結後に、ヘンリ8世がテューダー朝を建てた。
- ② クロムウェルは護国卿となったが、名誉革命で失脚した。
- ③ アダム＝スミスが『リヴァイアサン』を著した。
- ④ アン女王の時代に、大ブリテン王国が成立した。

問9 下線部(9)について、のちにこの植民地はアメリカ合衆国の初代大統領となったワシントンなど、初期の大統領を輩出する地域となった。この植民地の名を記せ。

問10 下線部(10)に関連して、本国の経済統制に反発して印紙法に反対した植民地側の主張を表す言葉を10字で記せ。

Ⅲ 17世紀以降のフランスは、ヨーロッパ内外における領土拡大のために戦争を続けた。戦争は長期化して戦費は膨らみ続け、借入金が国家財政の半分を占めるような財政危機に陥った。絶対王政の時期のフランスには、国内には身分やギルドといった様々な社会集団が残存しており、中央集権的な徴税体制の構築には困難もあった。すでに農民や市民たちに対して厳しい徴税をしているので、もはや国王は封建的特権を有している聖職者・貴族に対して課税するほか手段はなかった。そこで1774年に即位したルイ16世は、重農主義者 **E** や銀行家ネッケルなどの改革派を登用して財政改革を試みたが、課税を拒否する貴族などの特権身分の抵抗で、政治的な危機が生じた。危機回避のためルイ16世が **F** 年に招集した三部会は、議決方法をめぐって特権身分と平民代表が対立し、平民代表は第三身分の部会を国民議会と称して、憲法制定まで解散しないことを誓った。  
(II) ルイ16世は譲歩してこれを認めたが、やがて武力制圧をはかり、これに対してパリ市民が蜂起してフランス革命が勃発した。

フランス革命の進展にともない、アンシャン=レジーム（旧体制）は崩壊した。フランス革命では、自由・平等の理念とともに国民国家の原則がうちだされた。革命以前には、人々は職能・地域・身分などの集団の一員として暮らし、国家はこれらの集団を通じて社会を統治していたが、革命によりこれらの集団や身分は廃止され、個人は国民として国家に結びつけられ、税制もそれにともなって再編されていった。

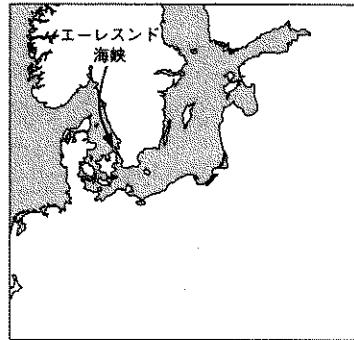
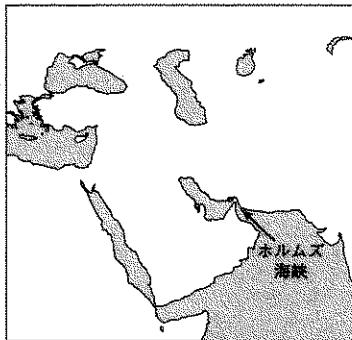
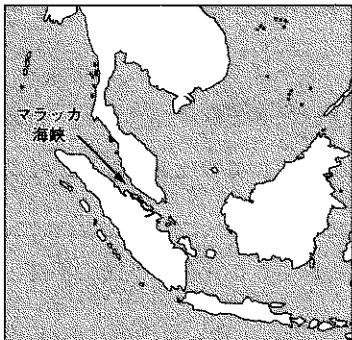
問11 下線部(I)について、この誓いを何というか。その名称を答えよ。

問12 下線部(II)に関連して、フランス革命とナポレオンについて述べた次の文①～④のうちから、正しいものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① 国民議会が憲法を発布した後、ヴァレンヌ逃亡事件が起こった。
- ② 封建的貢租の無償廃止が、立法議会で決定された。
- ③ 統領（執政）政府が、テルミドール（9日）のクーデタで樹立された。
- ④ ナポレオンは、皇帝即位後に大陸封鎖令を発した。

- 4 海峡をめぐる歴史について述べた次の文章を読み、空欄 A ~ G に最も適切な語句を記入し、また下線部(1)~(10)に関連する後の問い合わせ（問1～10）に答えよ。

（配点 24点）



陸地に挟まれ水域の幅が狭められた海峡は、船舶の往来が集中することが多く、古くから海上交易において重要な役割をはたしてきた。歴史上の交易を広い視野で俯瞰してみると、そのはたした役割にも多様性があることが分かってくる。

東南アジアのマレー半島とスマトラ島に挟まれた水域であるマラッカ海峡は、東シナ海・南シナ海交易圏とインド洋交易圏が交わる結節点に位置している。この地理的な特性から、マラッカ海峡は交易の拠点だけでなく異文明の交流拠点でもあった。この海峡の要として機能していたのが、マレー半島南部の港市マラッカである。15世紀初め、マラッカ王国は明の宦官であった A の率いる艦隊が来航したのを機に明に朝貢し、周辺諸国に對抗して香辛料貿易で栄え、のちにイスラーム教を受容した。(1) 16世紀にヨーロッパから来航したポルトガルがマラッカを征服してアジア貿易の拠点とする(2) と、ムスリム商人はマラッカ海峡を避け、スマトラ島を西側から迂回してスマトラ島とジャワ島に挟まれたスンダ海峡を抜けるルートを開拓する。これを受けスマトラ島北端の B 王国やジャワ島西部のバンテン王国が栄えたが、新たなルート開拓後もマラッカ海峡の重要性が低下することはなかった。17世紀にポルトガルがマラッカを放棄した後も、海峡は東南アジアの香辛料や中国・日本の物産を運ぶ主要ルートとして機能し続け、この役割は19世紀にマラッカを領有するイギリスの時代にも受けつがれていった。

ペルシア湾とインド洋を結ぶホルムズ海峡は、ペルシア湾という「閉じられた海」の出入り口という点でマラッカ海峡とは異質といえるが、湾に注ぐ川をさかのぼっていくと、バグダードなど数々の交易拠点に通じている。アッバース朝に代わってシーア派の C 朝が繁栄すると、その都であるカイロと結びつき、地中海交易圏とインド洋交易圏の結節点にもなった紅海を航行するルートがホルムズ海峡ルートをしのいで栄えたが、ホルムズ海峡ルートはインド洋交易圏のいわば大動脈の一つ(4) (5) であり続けた。

16世紀、アジア交易の独占をねらうポルトガルはホルムズ海峡にも進出した。ポルトガルは、海峡に浮かぶホルムズ島を確保して、ムスリム商人によるペルシア湾交易を遮断しようと試みた。これに対しても、ティムール帝国崩壊期に成立してイランを支配したD朝は、アッバース1世のもとで全盛期を現出し、オスマン帝国にも勝利した(6)ほか、イギリス東インド会社の支援を得てホルムズ島からポルトガルを駆逐することに成功した。彼の名にちなんでホルムズ海峡のイラン側に建設された港湾都市バンダレ＝アッバースは、D朝最大の貿易港となった。このバンダレ＝アッバースにはイギリスやオランダの東インド会社が商館を建設したものの、アジアの物産はペルシア湾から内陸に伸びるルート経由ではなく、主にアフリカ大陸沿岸を回るルートでヨーロッパにむかったため、ペルシア湾とインド洋を結ぶホルムズ海峡の役割は相対的に低下していったといえる。

北欧に目を向けてみると、スカンディナヴィア半島とユトランド半島に挟まれた水域に浮かぶ島々を縫うように、いくつかの水路が存在する。暗礁が多く船舶の航行に適さない水路もあるなかで、スカンディナヴィア半島とシェラン島(7)の間を通るエーレンド海峡が、「閉じられた海」であるバルト海の重要な出入り口となり、北海とバルト海を結ぶ海運を支えてきた。

ヴァイキング時代の北欧は、西ヨーロッパとビザンツ帝国・イスラーム世界を北まわりで結びつける役割をはたしており、こういった事情も背景として、ロシア方面にはノルマン人の首長Eによって商業都市国家であるノヴゴロド国が建てられた。ヴァイキングの活動が鎮静化していくなかで、バルト海沿岸で生産される日用品や食糧が取引の対象として注目されるようになり、北海・バルト海商業圏が形成された。この時期に繁栄したのが北ドイツ諸都市などからなるハンザ同盟で、1370年には対立していたデンマーク海軍を破るなど、バルト海の商業覇権を握った。こうしてハンザ同盟が台頭してくる状況下で、デンマークはF同盟を結成した。15世紀にはデンマークはエーレンド海峡の通行税を新設し、これによって得られた税収はデンマーク財政を潤すと同時に、ハンザ同盟をはじめとする諸勢力との対立の火種にもなった。

15世紀末からの大航海時代にともない大西洋岸諸都市の商工業が発展すると、東ヨーロッパが西ヨーロッパに安価な穀物を供給する国際分業体制が成立した。エルベ川以東で行われた農場領主制によって生産された穀物は、バルト海から北海に出て西ヨーロッパへ運ばれたため、今までにも増してエーレンド海峡の重要性は高まった。それに比例して、海峡の通行税への反発も高まってくる。この時期に通行税に抵抗したのは、1523年にF同盟から離脱してデンマークと距離をおいたGであった。Gとデンマークは三十年戦争においてともに新教側で参戦しているが、両国は並行してエーレンド海峡の通行税をめぐって戦っている。勝利したGは、さらには三十年戦争後のウェストファリア条約(9)で西ポンメルンを獲得し、バルト海を内海とする「バルト海帝国」をうちたてた。デンマークはその後、オランダやイギリス・フランスなどにも屈してエーレンド海峡の独占は崩れていった。バルト海をめぐる戦いはロシアの台頭で新しい局面を迎える。悲願であるバルト海進出をはたして「西欧への窓」と呼ばれた新都を建設して以降、バルト海ではロシアが(10)

近現代にいたるまで大きな影響力を持つようになった。

問1 下線部(1)に関連して、当時ジャワ島を中心に繁栄していた、モンゴル軍の侵攻を契機に成立したことでも知られるヒンドゥー教国家は何か。その名称を答えよ。

問2 下線部(2)に関連して、イスラーム教が東南アジアに普及する上で、スーアイズムが大きな役割をはたした。セルジューク朝期に、このスーアイズムをスンナ派信仰と調和させて理論化した学者は誰か。その名を答えよ。

問3 下線部(3)に関連して、ポルトガルのアジア進出について述べた次の文①～④のうちから、正しいものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① フィリピンを植民地としてマニラを拠点とした。
- ② 台湾にゼーランディア城を建設した。
- ③ ヴァスコ・ダ・ガマがカリカットに到達した。
- ④ アンボイナ事件を起こして香辛料貿易を独占した。

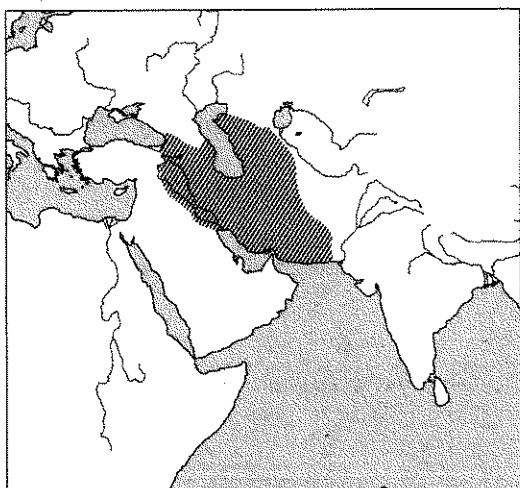
問4 下線部(4)に関連して、バグダードを支配下においていた勢力の組合せとして、正しいものを次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ① ブワイフ朝・セルジューク朝・イル＝ハン国
- ② アイユーブ朝・ブワイフ朝・キプチャク＝ハン国
- ③ ゴール朝・セルジューク朝・奴隸王朝
- ④ アイユーブ朝・ホラズム朝・イル＝ハン国

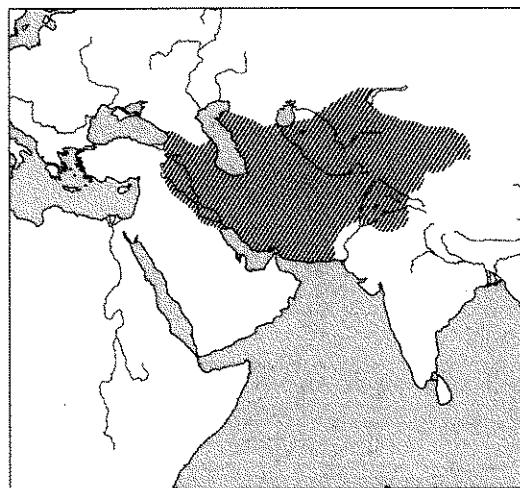
問5 下線部(5)に関連して、ムスリム商人がインド洋を中心とする交易で使用した三角帆をする船を何というか。その名称を答えよ。

問6 下線部(6)に関連して、ティムール帝国の支配領域として最も適當なものを、次の地図①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

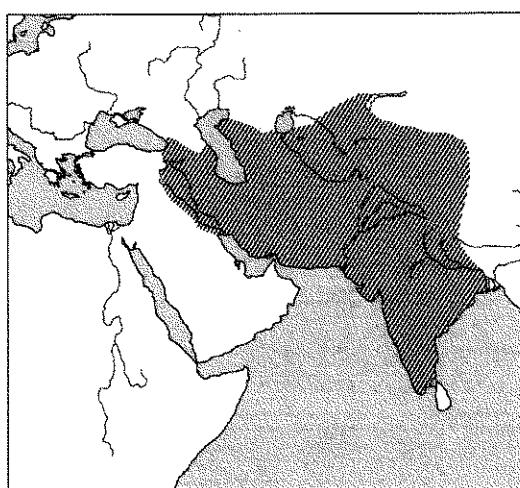
①



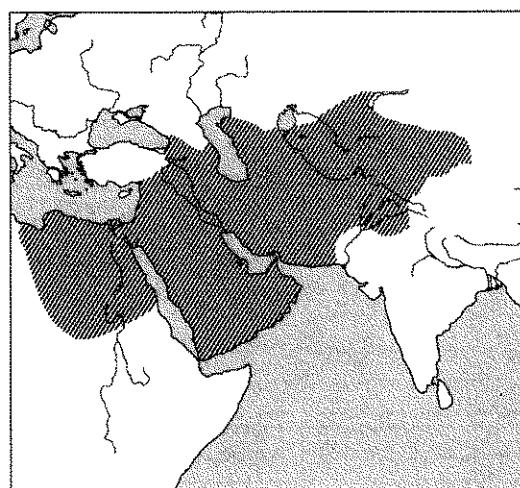
②



③



④



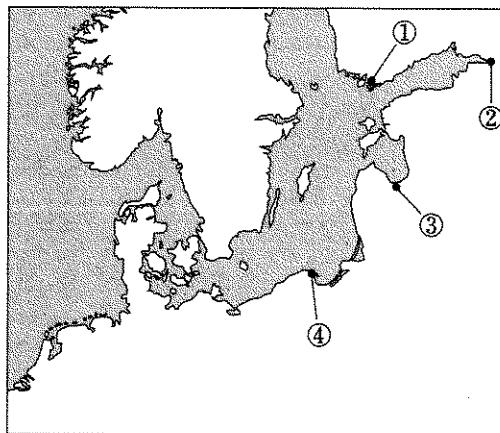
問7 下線部(7)に関連して、マムルーク朝を征服したことでも知られるオスマン帝国のスルタンは誰か。その名を答えよ。

問8 下線部(8)に関連して、シェラン島に建てられたクロンボーエ城は、戯曲『ハムレット』の舞台にもなった。この戯曲の作者として知られるイギリスの劇作家は誰か。その名を答えよ。

問9 下線部(9)について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ① スイスの独立が国際的に承認された。
- ② ドイツ関税同盟が成立し、ドイツの中央集権化が進んだ。
- ③ 神聖ローマ帝国内において、カルヴァン派の信仰が禁止された。
- ④ この条約が締結された時のフランス国王は、ルイ13世であった。

問10 下線部(10)に該当する都市の位置として正しいものを、次の地図中の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。



日本史Bの問題は次ページから始まる。

# 日本史B

1 次の文章A～Cを読んで、あとの問い合わせ（問1～10）に答えよ。（配点 20点）

- A 公地公民を原則とした律令国家は、戸籍に登録した人々に口分田を班給し、耕作を行わせた。<sup>(1)</sup>しかし律令制の重い負担に苦しむ農民のなかには浮浪・逃亡する者が増え、口分田が荒廃してその不足<sup>(2)</sup>が生じた。こうした状況に対して朝廷は耕地開発を奨励し、743年には墾田永年私財法を発した。<sup>(3)</sup>この法は開墾地の永久私有を認めるものだったので、財力のある貴族や大寺社などの中央の有力者は国司・郡司の協力を得て周辺の農民などを雇って大規模な開墾を行った。<sup>(4)</sup>こうして奈良時代後半から平安時代の初めに初期荘園が形成されたが、その経営は律令制機構に依存する側面が強く、律令国家の支配の変質とともに、衰退していくこととなった。
- B 9世紀、農民のなかから私出舉などを通じて富裕になる者が現れ、彼らは高位の貴族と結びついて田地経営を行い、次第に国司に従わなくなった。一方で浮浪・逃亡・偽籍など課税を忌避する動きも一段と広まり、朝廷は税収の確保が困難になった。これに対し、朝廷は田地を直接経営する方式<sup>(5)</sup>をとって財政を補填するようになった。しかし、抜本的改革ではなく、10世紀初頭には荘園の整理と班田制の再建が進められたがうまくいかなかった。その後、朝廷は課税方式を転換し、課税対象を人から土地へと改め、名という単位に田地を分けて課税対象とし、（6）とよばれる有力農民にその耕作を請け負わせ、その面積に応じて官物や臨時雜役を徴収するようになった。そして赴任する国司の最上官である受領に、朝廷への一定額の納税を請け負わせた。
- 10世紀後半以降、地方豪族や有力な（6）のなかから大規模な開発を行う者が現れるようになった。彼らは11世紀には開発領主とよばれるようになり、そのなかから国衙の行政の実務を担う者<sup>(7)</sup>も現れた。彼らは、受領から開発地や公領の一定地域の支配を認められ、郡司・郷司・保司などに任命されて、事実上自らの領地のように管理した。このような私領化した公領は国衙領とよばれた。
- C 開発領主のなかには、徵税をめぐって受領と対立することが多くなると、実質的支配を維持したまま所領を中央の有力な貴族や寺社に寄進することで自らの支配権を確保しようとする者が現れた。こうして成立したのが寄進地系荘園である。寄進地系荘園では、荘園領主の権威を背景に、中央政府からの太政官符や（8）符によって租税の免除を認められる不輸の権を獲得するものが増加した。こうした荘園の増加による公領の減少に対し、1069年には延久の荘園整理令が出された<sup>(9)</sup>が、その後12世紀前半の鳥羽院政期には院への寄進が進んで荘園が急速に増加し、12世紀後半になると各国ともおよそ半ばは荘園化されたといわれる。こうした荘園と国衙領で構成される土地制度を荘園公領制という。

問1 下線部(1)に関して述べた文として正しいものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 6歳以上の良民男女には同じ面積の田地が班給された。
- イ 女性に支給された口分田には租は賦課されなかった。
- ウ 口分田の売買は禁止されていた。
- エ 死者の口分田は、その死後60日以内に収公された。

問2 下線部(2)に関連して、公民の負担のなかには調や庸を都へ運ぶことも含まれていたが、この負担を何というか。

問3 下線部(3)について、下記の史料は墾田永年私財法の一部である。空欄にあてはまる最も適当な語句を記せ。

詔して曰く「聞くならく、墾田は養老七年の格に依りて、限満つるの後、例に依りて収授す。是れに由りて農夫怠倦して、開きたる地復た荒ると。今より以後、任に私財となし、( )を論ずることなく、咸悉く永年取ること莫れ…」

問4 下線部(4)に関連して、開墾地は、周辺の農民らに代価をとって貸して耕作させた。このような土地経営方式を何というか。

問5 下線部(5)に関して、823年、小野宰守の建議により大宰府管内に設置された直當田を何というか。正しいものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 公當田
- イ 元慶官田
- ウ 諸司田
- エ 勅旨田

問6 空欄 ( 6 ) にあてはまる最も適当な語句を記せ。

問7 下線部(7)のように、主に地方の有力者のなかから任命され、国司の下で国衙の実務を担った役人を何というか。

問8 空欄 ( 8 ) にあてはまる最も適当な省名を記せ。

問9 下線部(9)に関して述べた文として誤っているものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 後三条天皇の時代に発布された荘園整理令である。
- イ 荘園審査のために太政官に記録荘園券契所が設置された。
- ウ 荘園領主から証拠となる文書を提出させて、徹底した審査が行われた。
- エ 摂関家領は審査の対象外とされたため、摂家の権威が高まった。

問10 下線部(10)に関連して、鳥羽上皇の時代に形成された荘園群を何とよぶか。正しいものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 殿下渡領
- イ 長講堂領
- ウ 室町院領
- エ 八条院領

**2** 次の文章を読んで、あとの問い合わせ（問1～15）に答えよ。（配点 30点）

和歌の起源は明らかではない。〔古事記〕の神話や伝承から、古墳時代には人々が歌謡を楽しんでいたことがうかがわれるが、いわゆる和歌はこうした古代歌謡から分化したものと考えられる。五・七を繰り返す歌体が整うのは7世紀前半頃と考えられており、その後、貴族たちの間でさかんに詠まれるようになった。現存最古の和歌集である『万葉集』には、8世紀半ばまでの多くの天皇や貴族が詠んだ歌が収められているが、それらとともに、東国の人々の詠んだ東歌や九州北部の防備に就いた人々の詠んだ歌などが収められており、和歌が広く庶民の間でも詠まれていたことが推測される。

平安時代にはいると嵯峨天皇の文教興隆策もあって漢詩文が隆盛し、勅撰漢詩文集が編纂されたが、かな文字の発達とともに和歌も復興し、9世紀後半にはのちに六歌仙と呼ばれる名手が出た。そして、醍醐天皇の時に初めての勅撰和歌集である『古今和歌集』が編纂され、同じ頃、歌人が左右に分かれ、題に応じて詠んだ和歌の優劣を競う (7) もさかんに行われるようになった。こうして、和歌を詠むことは宮廷貴族の必須のたしなみとなり、以後多くの勅撰和歌集が編纂された。

鎌倉時代になっても、和歌は文芸の正統な地位を保ち続け、武士の中でも和歌をたしなむ者が現れたが、一方、この頃には連歌が遊びとして流行し始めた。連歌は上の句と下の句を別人が読み連ねていくもので、宮中でもさかんに連歌会が開かれるようになった。連歌には和歌的な高尚さを目指す有心連歌と滑稽さを強調する無心連歌があったが、急速に武士や庶民に広がるなか、無心連歌が隆盛し、武士や庶民を指導する専門の連歌師も現れた。

室町時代にはいると二条良基が出て有心・無心の調和を説き、連歌の芸術性を開拓した。彼の編纂した連歌集『菟玖波集』が勅撰に準じられたことによって連歌は和歌と同等の地位を得た。この流れのなかで宗祇は連歌を幽玄の境地にまで高め、芸術としての地位を確立させた。しかし、一方で、連歌は集団で楽しむものとして町衆や惣村の農民などにも広く受容され、連歌師の活動も盛んとなつて、大衆化が進んでいった。そして、戦国時代には (15) によって、もともとあった滑稽さを強調する俳諧連歌が大成された。

問1 下線部(1)の『古事記』について述べた文として誤っているものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 『帝紀』や『旧辞』をもとに、稗田阿礼が誦習した内容を太安万侶が筆録したものである。
- イ 神代から推古天皇の時代までを扱っている。
- ウ 漢文・編年体で書かれている。
- エ 元明天皇の時代に完成した。

問2 空欄 (2) にあてはまる語句を答えよ。

問3 下線部(3)に関して、嵯峨天皇の命で編纂された最初の勅撰漢詩文集は何か。

問4 下線部(4)に関連して、かな文字の発達は物語文学の発達もうながした。在原業平を主人公としたといわれる最初の歌物語を何というか。次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 『竹取物語』
- イ 『伊勢物語』
- ウ 『源氏物語』
- エ 『落津物語』

問5 下線部(5)の醍醐天皇の時代の出来事について述べた文として正しいものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 国司の交替を監督するため新たに勘解由使が設置された。
- イ それまで出された格式を整理した『弘仁格式』が編纂された。
- ウ 六国史の最後である『日本三代実録』が完成した。
- エ 皇朝十二銭の最後である乾元大宝が鋳造された。

問6 下線部(6)に関して、この編纂の中心人物で「仮名序」を書いたのは誰か。

問7 空欄 (7) にあてはまる語句を漢字2文字で答えよ。

問8 下線部(8)に関して、『新古今和歌集』の編纂を命じた上皇は誰か。

問9 下線部(9)に関して、源実朝の和歌集を何というか。

問10 下線部(10)に関連して、二条良基が集大成した連歌の規則書を何というか。

問11 下線部(11)に関して、宗祇は和歌にも優れ、ある人物から古今伝授を受けた。それは誰か。次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 東常縁
- イ 藤原定家
- ウ 絶海中津
- エ 一条兼良

問12 下線部(12)に関して、宗祇が確立した芸術性の高い連歌を何というか。

問13 下線部(13)に関して、連歌と同様に集団で楽しむものとして茶の湯が挙げられるが、幾種類かの茶の味を飲み分け、その種類を当てるなどの遊びを何というか。

問14 下線部(14)に関連して、博多の自治を行った豪商たちを何というか。漢字3文字で答えよ。

問15 空欄 (15) にあてはまる人物名を答えよ。

**③** 次の文章を読んで、あととの問い合わせ（A・B）に答えよ。（配点 30点）

1467年に始まった応仁・文明の乱を契機に守護大名の多くが没落し、その領国では守護代・国人ら  
(1)(2)  
が力を伸ばして支配の実権を奪っていき、戦国大名へと成長した。多くの戦国大名は、下位の者が上位  
の者を倒すという (3) によって地域支配権を確立しており、その支配を正当化する根拠となっ  
たのは、領国の平和と秩序を維持する能力であり、戦国大名は、その実現のため様々な施策を行った。

領内秩序の維持や軍事力の強化のためには国人の家臣化・統制が必要であったが、自己の所領を基盤に強い独立性をもつ彼らを統制下におくには困難をともなった。そこで実施されたのが、国人の城  
下町集住策であり、朝倉氏の（ a ）への有力家臣集住策がよく知られる。また、中世後期の村落  
(4)  
共同体の発展のなかから成長してきた（ b ）たちを把握し、家臣として編成していくことも重要  
な課題であった。戦国大名は彼らを、（ c ）により有力家臣に預けてその指揮命令に従わせた。  
ただ、彼らは、いまだ村落の構成員であり、城下町に集住させて戦闘に専従する兵士として組織する  
ことは実現できなかった。

戦国大名は、家臣化した国人らに収入額を自己申告させる (5) 檢地を行い、その収入額をす  
べて錢に換算した貫高という基準で把握し、その高に見合った一定の軍役を負担させた。この貫高は  
年貢のほか、大名が百姓に様々な負担を課す際の基準ともなった。たとえば北条氏は、百姓に対し  
(6)  
て、年貢以外にも陣夫役・普請役などの労役、段錢・棟別錢などの役錢を課したが、棟別錢以外は貫  
高を基準に賦課した。

戦国大名は領国の経済力の強化にも力を入れた。商業振興をめざして、自由な商業活動を保証する  
(7)  
楽市政策を行い、從来から（ d ）や市場税などを設けない楽市として存在していたものを保証し  
たり、城下町建設などの際に楽市を新設したりした。また、錢の流通量が不足するなか、円滑な商取  
引のため（ e ）を発したりもした。鉱山開発も積極的に行い、甲斐の金山、石見（ f ）銀山  
などの多くの鉱山が開発され、銀の精錬には朝鮮から伝來した技術である (8) が用いられ、そ  
(9)  
の生産量が飛躍的に向上した。また、（ g ）が釜無川と御勅使川の合流点付近に堤防を築いたよ  
うに、治水事業に力を入れて大規模な耕地開発を進める大名もあった。

こうして領国支配を強化していった戦国大名のなかには、分国法を制定する者もあった。分国法  
は、御成敗式目などの幕府法や守護法を継承したもの、国人一揆の規約を吸収したものなど、中世法  
の集大成的な性格を持つ。しかし、一方で、『（ h ）』には、「只今はをしなべて自分の力量を以て  
国の法度を申付け静謐する事なれば」と、幕府(將軍)に与えられた守護職を根拠に領国支配を行って  
いた守護大名とは異なり、自らの実力で国を統治しているという意識が表されており、また、『甲州  
法度之次第』に「喧嘩の事、是非に及ばず成敗を加ふべし」とある喧嘩両成敗の規定も、それまでの  
(10)  
紛争の解決方法を否定して、領国内の平和を維持しようという意図が表されている。これらは戦国大  
名の新しい権力としての性格を示すものといえる。

A 文中の空欄 ( a ) ~ ( h ) に該当する語句・人名を、次のア～エから一つずつ選んで記号で答えよ。

- |            |       |        |        |         |
|------------|-------|--------|--------|---------|
| ア 春日山      | イ 株仲間 | ウ 伊達政宗 | エ 御家人  | オ 上杉謙信  |
| カ 寄親・寄子制   | キ 一乗谷 | ク 生野   | ケ 新加制式 | コ 相対済し令 |
| サ 六角氏式目    | シ 大森  | ス 軍團制  | セ 府内   | ソ 武田信玄  |
| タ 今川仮名目録追加 | チ 市座  | ツ 連坐制  | テ 賴母子  | ト 地侍    |
| ナ 院内       | ニ 摂錢令 |        |        |         |

B 文中の下線部・空欄(1)~(10)に関する以下の問い合わせに答えよ。

(1) 応仁・文明の乱は将軍家・管領家の家督争いに幕府内の権力闘争がからんで起こったが、幕府政治の実権をめぐって争っていた有力者二人のうち、管領家の人物は誰か。

(2) 国人出身の戦国大名として正しいものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 島津氏 イ 毛利氏 ウ 大友氏 エ 大内氏

(3) 空欄 (3) に適する語句は何か。漢字 3 文字で記せ。

(4) 村民自身が警察権を行使することもあったが、これを何というか。漢字 4 文字で記せ。

(5) 空欄 (5) に適する語句は何か。漢字 2 文字で記せ。

(6) 戦国大名の北条氏に関して述べた文として誤っているものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

ア 北条早雲(伊勢宗瑞)が伊豆の堀越公方を滅ぼした。

イ 北条氏康が下総の古河公方を実質的に滅ぼした。

ウ 当初相模の小田原を拠点としたが、後に武蔵の江戸に拠点を移した。

エ 北条氏政・氏直が豊臣秀吉に敗れ、北条氏は滅亡した。

(7) 経済力は鉄砲などの購入にも必要であった。鉄砲の生産地として知られる近江国の村として正しいものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 国友 イ 堺 ウ 根来 エ 雜賀

(8) 空欄 (8) に適する語句は何か。漢字 3 文字で記せ。

(9) 銀は南蛮貿易の主要な輸出品であった。南蛮貿易について述べた文として誤っているものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

ア 南蛮貿易は、中国のマカオなどを拠点とするポルトガル商人によるものが中心であった。

イ 南蛮貿易における主要な輸入品は中国産生糸であった。

ウ 南蛮貿易はキリスト教の布教と一体化して行われた。

エ 南蛮貿易の主要な貿易港は平戸・十三湊などであった。

(10) 喰暉両成敗法によって、大名は、どのような紛争解決の方法を否定して、どのような紛争処理方法をとろうとしたのか、40字以内で説明せよ。

**4** 次の文章A～Cを読んで、それぞれの問い合わせに答えよ。（配点 20点）

A 関ヶ原の合戦の勝利後間もなく徳川家康は、高品位の慶長小判の鋳造を命じ、銀貨も高品位の慶長 (1) を鋳造させ、はじめて金銀貨の制が確立した。ただし、金貨・銀貨は、それぞれ別個 (2) の体系を成しており、今日の為替相場同様の金銀相場が成り立っていた。一方、錢貨は鋳造する希望 (3) を幕府に申請して認可されれば、どのような事業者でも鋳造でき、そのかわりに毎年幕府に出来高に応じた運上金を上納した。

問1 空欄 (1) にあてはまる、なまこ形の銀貨の名称を、漢字2文字で答えよ。

問2 下線部(2)に関して述べた文として正しいものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 小判など金貨を鋳造する金座は、大黒常是の子孫が代々支配した。
- イ 金貨は主に西日本を中心に、銀貨は主に東日本を中心に流通した。
- ウ 金貨は取引の際に重さを量って価値を決めて使用した。
- エ 銀座は当初、京都郊外の伏見に設立された。

問3 下線部(3)の錢貨として、1636年以降大量に発行された一文銭を何というか、漢字4文字で答えよ。

B (4) は著書の中で、宝永五年までの約100年の間に海外流出した金銀貨について、金貨は鋳造量の4分の1、銀貨は4分の3に当たると指摘している。流出の原因は、長崎貿易での支払い (5) によるものであり、金銀貨の大量海外流出の継続は、次第に通貨流通量の減少とそれにともなう相対的な米価の下落をもたらし、年貢米の換金によって維持される幕藩財政や武士の生活を圧迫した。これへの対策として、元禄年間に通貨量の拡大と差益の獲得を目的に貨幣改鑄が行われた。この元禄小判は慶長小判に対し品位が約3分の2に引き下げられた。その後、將軍の侍講であった (6) (4) は、朱子学者の立場から、金銀貨の品位・量目の低下が、物価高を生み、かつ公儀の威信の低下に運動すると主張し、彼の建議によって慶長金の量目・品位に復すための改鑄がおこなわれ (7) 、8代將軍吉宗も当初、この政策を踏襲した。

問4 空欄 (4) にあてはまる、最も適切な人名を答えよ。

問5 下線部(5)に関連して、長崎貿易における幕府の統制について述べた文として誤っているものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 幕府は海船互市新例により、ポルトガル・オランダ・中国との貿易高をはじめて制限した。
- イ 幕府は中国・オランダにも糸割符制度を適用した。
- ウ 幕府は一度廃止していた糸割符制度を貿易統制のため復活した。
- エ 中国商人の密貿易を取り締まるため、長崎に唐人屋敷が設けられ監視が強化された。

問6 下線部(6)について、この結果、空欄 (4) の人物が約500万両と推定した、幕府が得た差益を何と呼ぶか、漢字2文字で答えよ。

問7 下線部(7)について、この小判を何というか、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 宝永小判
- イ 正徳小判
- ウ 元文小判
- エ 文政小判

C 田沼意次は政権を掌握すると、財政再建のため積極的な重商主義的政策を推進したが、その政権を支えた能吏が石谷清昌である。石谷の立案により、大坂の銅座設置や (8) の集荷体制の強化がなされ、金銀を輸入するという長崎貿易の改革が推進された。さらには、新発想の貨幣の鑄造<sup>(9)</sup> を提案し実施に移すなど、積極的な財政再建策が展開された。(8) の集荷に関しては、のちの田沼の一連の蝦夷地開発政策<sup>(10)</sup> の一つの契機となった。

問8 空欄 (8) にあてはまる、最も適切な語句を答えよ。

問9 下線部(9)について、田沼意次のもとで着手された貨幣政策のうち、新たに鑄造された金貨の単位をもつ銀貨を何というか。

問10 下線部(10)について、田沼の命で蝦夷地調査に派遣され、千島列島まで渡った人物を、次のア～エから一人選んで記号で答えよ。

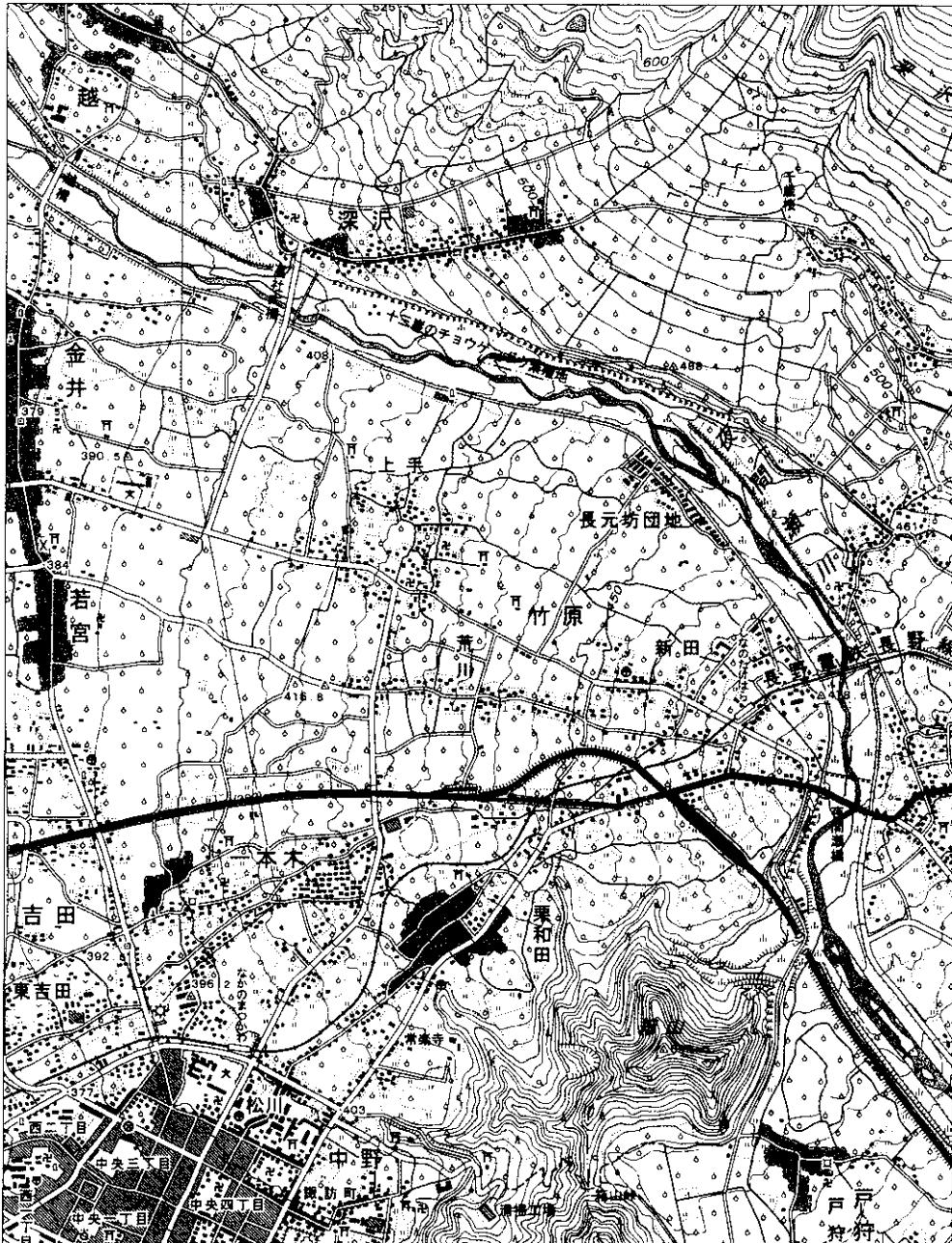
- ア 伊能忠敬
- イ 近藤重蔵
- ウ 間宮林蔵
- エ 最上徳内

# 地 理 B

1 地形図の読図に関する次のA・Bの問い合わせに答えよ。

(配点 25点)

A 次の地形図Aは、長野県北部の中野市と山ノ内町にまたがる地域を示したものである。地形図Aを読図して、後の問い合わせ（問1～5）に答えよ。



地形図 A

**問1 地形図A中の四隅（北東端、北西端、南東端、南西端）のうち、最も高い地点と最も低い地点のそれぞれの標高を答えよ。なお、求める地点が等高線上にない場合の標高は、低いほうの等高線の高さとする。**

**問2 地形図Aの地域の地形について述べた次の文章を読んで、下の(1)～(3)の問い合わせに答えよ。**

地形図A中の夜間瀬川の（a）岸には、緩やかな曲線をなす同心円状の等高線が描かれており、等高線が夜間瀬川と交差する箇所では、河川とほぼ直角に交わっている。このことから（a）岸には、夜間瀬川の運搬した土砂が堆積してきた（c）が広がっていると読図できる。（b）岸は、（a）岸に比べると、等高線間隔が狭く、地形図Aの北方にある火山の山麓である。

- (1) 空欄（a）・（b）には、右・左のいずれかの語句が入る。このうち、（a）に該当する語句を答えよ。
  - (2) 空欄（c）に該当する地形名を答えよ。
  - (3) この地域の（c）の主要な農業的土地利用とそのような土地利用となる理由を、堆積物の特徴に触れながら、30字以内で述べよ。
- 問3 地形図A中の長野電鉄長野線の「しなのたけはら」駅と、西部の金井と若宮の間にある学校との地図上の距離は9cmである。この間の平均勾配を求めよ。解答は、分母を1000とした場合の分子の数値を答えよ。**
- 問4 地形図Aの南西部にみられる市街地について述べた次の文章中の下線部①～⑥のうちから正しいものを2つ選び、番号で答えよ。**

地形図Aの南西部の市街地は、中野市の中心市街地の一部である。中野市の発展の基盤は、中世にこの地を支配した武家の館<sup>やかた</sup>が置かれ、町が作られたことである。江戸時代には幕府の直轄領となり、明治になっても一時県庁が置かれるなど、地域の政治、経済、文化の中心地として栄えた。地形図Aからも、市街地の東端付近の史跡名勝天然記念物の記号や、市街地内の官公署、警察署、高等学校、裁判所、税務署などの記号から、これらのことことが確認できる。

**問5 地形図Aについて述べた文として正しいものを、次の①～⑥のうちから2つ選び、番号で答えよ。**

- ① 夜間瀬川には、自然の川岸は残されていない。
- ② 夜間瀬川には、複数のせきが建設されている。
- ③ 長野電鉄長野線は、全線複線である。
- ④ 国道沿いには、水準点が設置されている。
- ⑤ 標高500m以上<sub>以上の</sub>の地域には、田はみられない。
- ⑥ 箱山付近の郡市界は、尾根線と一致している。

**B** 次の地形図Bは、神奈川県の三浦半島の一部を示したものである。地形図Bを読図して、後の問い（問6・7）に答えよ。



地形図 B

問6 地形図B中の地形や土地利用について述べた次の文章を読んで、下の(1)・(2)の問い合わせに答えよ。

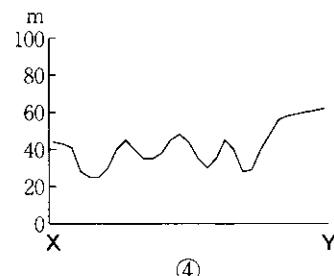
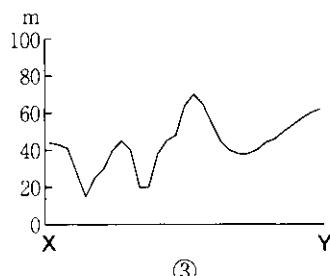
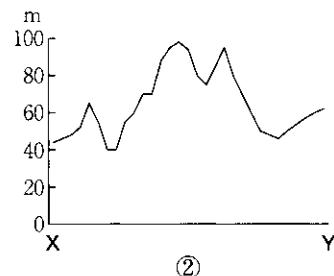
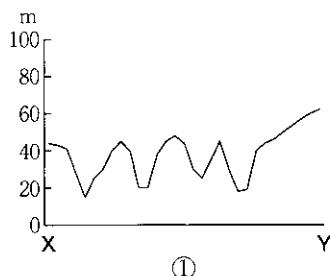
三浦半島の南端付近に位置するこの地域には、海面の低下や陸地の隆起によって形成された

**ア** が発達している。宮川湾沿岸には、比高30mを超える崖があり、こうした崖は、成因から **イ** とよばれる。崖の上は **ウ** に向いており、地形図B中にも宮川湾の北東にその施設を示す記号が描かれている。内陸部の古い時代に形成された **ア** は侵食が進み、入り組んだ谷が発達する。ここは主に水田として利用されてきたが、宅地化が進展したところや、1970年代からの **エ** の結果、耕作放棄地となったところもみられる。

(1) 空欄 **ア** ~ **エ** に該当する最も適切な語句を答えよ。

(2) 下線部に該当する地点を、地形図B中の①~④のうちから1つ選び、番号で答えよ。

問7 地形図B中のX-Yに沿った地形断面図として最も適切なものを、次の①~④のうちから1つ選び、番号で答えよ。



## 2 工業の立地について述べた次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～8）に答えよ。

(配点 25点)

工業の立地には、原料、労働力、市場、交通などのさまざまな条件が作用し、これらの立地条件は、工業の種類によって異なっている。また、時代が移るにつれて、考慮する立地条件が変わってくると、それに伴って、工業の立地も変化する。

鉄鋼業は、重量減損原料を用いるため、産業革命期には、生産費のうちの **ア** 費が最も安いなる原料产地に立地した。日本でも、20世紀初めに操業した官営（**a**）製鉄所は、原料となる石炭产地に近いことが立地要因の1つであった。しかし、第二次世界大戦後、輸入原料への依存度が高まると、鉄鋼業も市場に近く原料輸入に便利な **イ** 地域に立地するようになった。たとえば、岡山県倉敷市の **イ** 部に位置する（**b**）地区には、高度経済成長期に鉄鋼業や石油化学工業などが立地した。基幹産業である鉄鋼の生産は、先進国だけでなく新興国でも盛んとなり、粗鋼生産の上位に入る国もみられる。<sup>(2)</sup>

自動車工業は、多くの部品を組み立てて生産するため、関連工場が特定の場所に集積して工業地域を形成する。中京工業地帯の（**c**）はその典型例である。こうした集積による工業地域の形成は、他の業種でもみられる。特定の業種の中小企業が特定の地域に集積して形成された地場産業地域もその一例といえる。<sup>(3)</sup>

繊維工業や電気機械工業のような労働集約型工業では、労働力が豊富で賃金が安い場所に立地することが有利となる。このため、先進国から発展途上国への生産拠点の移転がみられる。日本でも、高度経済成長期には阪神工業地帯の（**d**）などで電気機械工業が発達したが、1980年代後半以降、賃金の上昇や **ウ** の影響を受けて、生産拠点が海外へと移転し、国内生産の縮小が顕著である。<sup>(4)</sup> 発展途上国での労働集約型工業の立地は、労働力の条件に加えて、輸出加工区の設置などの政府主導の工業化政策によるところも大きい。<sup>(5)</sup>

交通や通信の発達、経済のグローバル化などに伴い、近年では、工業の国際 **エ** がいっそう進展している。先端技術産業などの多国籍企業においては、先進国では主として研究開発を行い、製品の生産は発展途上国で行うという企業内国際 **エ** が一般化している。国際競争力を保つために、製品の研究開発や管理のみに特化し、生産は自社では行わない企業や、こうした企業から受託生産を行う、生産のみに特化した企業もあらわれ、工業の立地や生産形態も多様化している。<sup>(6)</sup>

問1 文中の空欄 **ア** ~ **エ** に該当する最も適切な語句を、いずれも漢字2文字で答えよ。

**問2** 文中の空欄（ a ）～（ d ）に該当する最も適切な地名を、次の①～⑩のうちから1つずつ選び、番号で答えよ。

- ① 市原 ② 大分 ③ 鹿島 ④ 門真 ⑤ 川崎  
⑥ 豊田 ⑦ 水島 ⑧ 室蘭 ⑨ 八幡 ⑩ 四日市

**問3** 下線部(1)に関して、日本において市場や市場周辺に立地する工業の代表例として適切なものを、次の①～⑥のうちから2つ選び、番号で答えよ。

- ① アルミニウム精錬業 ② 印刷業 ③ セメント製造業  
④ 陶磁器製造業 ⑤ ビール醸造業 ⑥ ワイン醸造業

**問4** 下線部(2)に関して、次の表1は、2012年における粗鋼生産上位10か国のうち、アメリカ合衆国、インド、韓国、中国、日本、ブラジルの6か国の粗鋼生産の推移を示したものである。アメリカ合衆国と韓国に該当するものを、表1中のA～Fのうちから1つずつ選び、記号で答えよ。

表1

	1970年	1980年	1990年	2000年	2012年
A	17,800	37,121	66,350	128,500	708,784
B	93,322	111,395	110,339	106,444	107,235
C	119,310	101,455	89,726	101,803	88,598
D	6,275	9,514	14,963	26,924	76,715
E	504	8,558	23,125	43,107	69,321
F	5,390	15,337	20,567	27,865	34,682

単位：千t。『世界国勢図会』により作成。

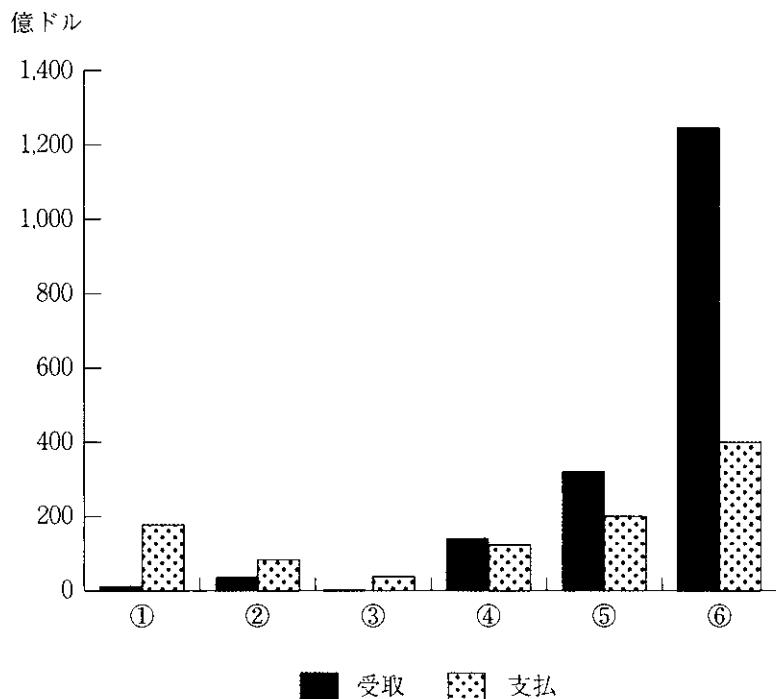
**問5** 下線部(3)に関して、イタリア北・中部のボローニャ、フィレンツェなど、皮革や織維などの伝統的な工業が集積した地域の呼称を答えよ。

**問6** 下線部(4)に関して、生産拠点の海外移転や製品輸入の増加により、基幹産業としての製造業が衰退する現象を何というか。6文字で答えよ。

**問7** 下線部(5)に関して、輸出加工区について30字以内で説明せよ。

問8 下線部(6)に関して、近年は製品の貿易だけでなく、特許や商標、技術などの知的財産の使用に伴う国際的な取引も活発となっている。次の図1は、アメリカ合衆国、韓国、タイ、中国\*、ドイツ、日本の6か国における知的財産使用料の受取と支払を示したものである。中国と日本に該当するものを、図1中の①～⑥のうちから1つずつ選び、番号で答えよ。

\*ホンコン、マカオを含まない。



統計年次は2012年。

*World Development Indicators*により作成。

図1

地理Bの問題は次のページに続く。

**③ 生活文化と余暇について述べた次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～9）に答えよ。**

(配点 25点)

世界各地の衣食住などの生活文化は、それぞれの地域の自然環境や宗教などの文化の違いにより、多様である。伝統的な民族衣装は、その土地の自然環境に適応したものであるとともに、宗教の影響  
を受けている場合もある。食生活に関しても、使用される食材は自然環境の影響を受けるが、調理法  
や作法などは、それ自体が伝統文化の1つである。これに対して、伝統的住居は、その材料と形態の  
両面で、自然環境の影響が強いといえる。

宗教は文化の1要素であるとともに、生活や行動の規範ともなっている。たとえば、イスラム教徒（ムスリム）は、日常生活の中で5つの行いを実践しなければならない。また、国による女性の労働  
力率の違いには、宗教の影響もある。

余暇活動の1つとして観光があり、各地の貴重な自然環境や伝統文化は観光資源として重要である。近年では、地域の自然環境や文化を損なわずに、地域振興との両立をめざす観光も行われている。

**問1 下線部(a)に関して、次の写真1・2は、次ページの図1中の①～⑥のいずれかの地域で民族衣装を身につけた人々を撮影したものである。これらを見て、次ページの(1)～(3)の問い合わせに答えよ。**



写真1



写真2

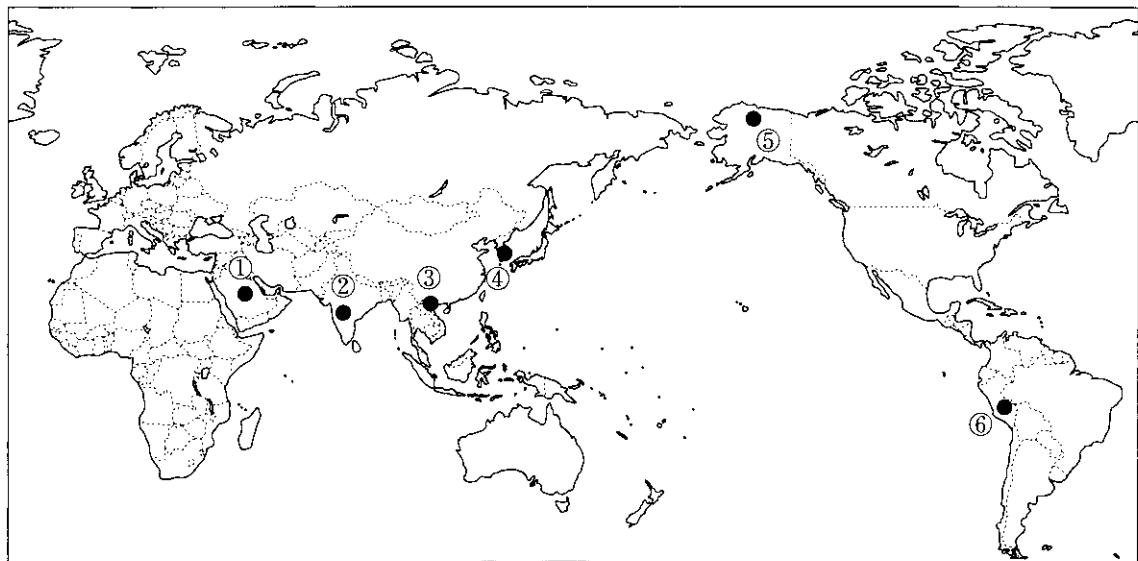


図1

- (1) **写真1** が撮影された地域を、図1中の①～⑥のうちから1つ選び、番号で答えよ。
  - (2) **写真1** の衣装は、その地域のどのような気候の特徴に適応したものか。2つあげ、あわせて20字以内で述べよ。
  - (3) **写真2** の衣装は、どの宗教の影響を受けたものであるか。次の①～⑥のうちから最も適切なものを1つ選び、番号で答えよ。
- ① イスラム教    ② キリスト教    ③ 儒教    ④ ヒンドゥー教  
⑤ 仏教    ⑥ ユダヤ教

問2 下線部(b)に関して、次の表1中のA～Dは、アメリカ合衆国、インド、コートジボワール、日本のいずれかの1人1日あたりの食料供給熱量と食料供給量を示したものである。表1に関する以下の(1)・(2)の問い合わせに答えよ。

表1

	熱量 (kcal)	食料供給量 (g)				
		穀物	いも類	野菜	ア	イ
A	2,321	394	81	188	13	198
B	2,670	299	802	92	45	19
C	2,723	314	87	278	133	202
D	3,688	296	156	337	332	700
						66

統計年次は2009年。『世界国勢団会』により作成。

- (1) 日本に該当するものを、A～Dのうちから1つ選び、記号で答えよ。
- (2) ア～ウは、牛乳・乳製品、魚介類、肉類のいずれかである。ア～ウと食料名との正しい組合せを、次の①～⑥のうちから1つ選び、番号で答えよ。

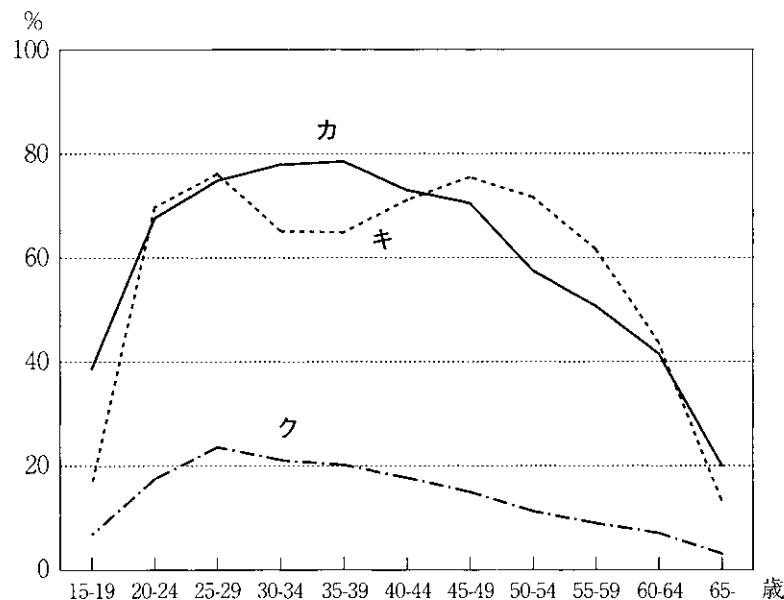
	①	②	③	④	⑤	⑥
牛乳・乳製品	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
魚介類	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
肉類	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問3 下線部(c)に関して、2013年に和食が無形文化遺産に登録されたが、登録に関係した国連機関名を、アルファベットの略称で答えよ。

問4 下線部(d)に関して、高温多湿な東南アジアの伝統的住居は、通気をよくするために窓などの開口部が大きくなっているが、それ以外にどのような工夫がみられるか。簡潔に答えよ。また、日本千しれんがを用いた北アフリカの伝統的住居は、降水量が少ないとどういった特徴を持つか。簡潔に答えよ。

問5 下線部(e)に関して、5つの行いのうち3つは、信仰告白、礼拝、喜捨である。残りの2つは何か。それぞれ漢字2文字で答えよ。

問6 下線部(f)に関して、次の図2中のカ～クは、イラン、エチオピア、日本のいずれかの年齢別女性労働率を示したものである。カ～クと国名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから1つ選び、番号で答えよ。



統計年次は、エチオピアが2006年、それ以外が2008年。

『世界の統計』により作成。

図2

	①	②	③	④	⑤	⑥
イラン	カ	カ	キ	キ	ク	ク
エチオピア	キ	ク	カ	ク	カ	キ
日本	ク	キ	ク	カ	キ	カ

問 7 下線部(g)に関して、次の表2は、7か国の国際観光客数（到着数）、国際観光収入、国際観光支出を示したものであり、サ～ソは下の①～⑤のいずれかである。セとソに該当する国を、下の①～⑤のうちから1つずつ選び、番号で答えよ。

表2

	国際観光客数（千人）	国際観光収入（百万ドル）	国際観光支出（百万ドル）
サ	81,411	65,172	53,914
シ	62,711	185,886	117,293
中国*	57,581	53,313	79,010
ス	56,694	67,538	23,583
セ	46,119	45,368	35,724
ソ	29,306	45,940	64,627
日本	6,219	12,534	39,760

\*ホンコン、マカオを含まない。

統計年次は2011年。

*World Development Indicators*などにより作成。

- ① アメリカ合衆国    ② イギリス    ③ イタリア    ④ スペイン  
⑤ フランス

問8 下線部(h)に関して、次のP・Qの文章は、東南アジアと南アメリカの世界遺産について述べたものである。P・Qの文章に該当する世界遺産の位置を、図3中のa～fのうちから1つずつ選び、記号で答えよ。また、文章中の(x)・(y)に該当する最も適切な語句を、以下の①～⑥のうちから1つずつ選び、番号で答えよ。

P クメール人王朝の遺跡群であり、1970年代の内戦によって破壊され、停戦後に修復・保存された。王朝の最盛期に造営された、この遺跡最大の寺院である(x)は、当初はヒンドゥー教の寺院であったが、王朝の衰退とともに仏教の寺院へと変化した。

Q 大小275もの滝が存在する約2,200km<sup>2</sup>の国立公園である。この滝の密集地帯は(y)の滝とよばれ、ヴィクトリアの滝などとともに世界三大瀑布の1つである。この滝の水は、酸化鉄や酸化アルミニウムを含む土壌の影響で、赤褐色となっている。

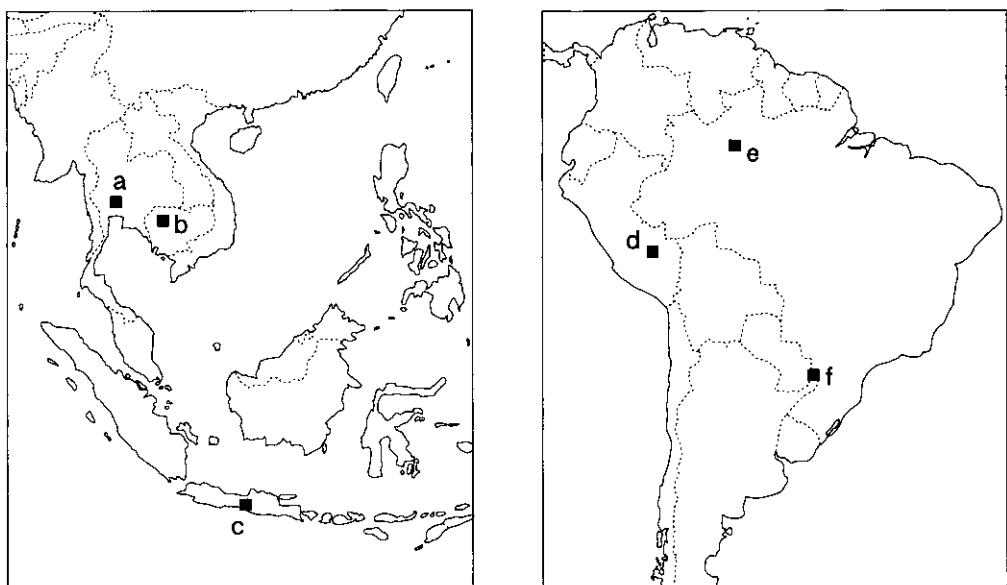


図3

- |          |            |          |
|----------|------------|----------|
| ① アユタヤ   | ② アンコールワット | ③ イグアス   |
| ④ 中央アマゾン | ⑤ ボロブドゥール  | ⑥ マチュピチュ |

問9 下線部(i)に該当する観光の名称を、カタカナで答えよ。

#### 4 ヨーロッパについて述べた次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～6）に答えよ。

(配点 25点)

ヨーロッパとは、一般に、地中海、黒海、カスピ海、ウラル山脈を境とするユーラシア大陸西部の地域とされる。この地域の自然、文化、産業は、必ずしも一様ではなく、地域差や多様性がみられる。

地形は、北部にロシア準平原と **1** 横断地からなる安定陸塊があり、その周囲には、古期造山帶と新期造山帶が分布している。気候は、大西洋沿岸から内陸にかけて、偏西風と **2** 海流の影響を受けた、比較的温和で湿润な気候が広がるが、地中海沿岸には、夏乾燥する地中海性気候が卓越する。  
(a)  
(b)

ヨーロッパではキリスト教が広く信仰されており、インド・ヨーロッパ語族の言語を用いる民族が多い。主要民族は、ゲルマン系、ラテン系、スラブ系の三大民族に分かれるが、アイルランドなどには三大民族に属さない **3** 系民族が分布する。また、ウラル語族の言語を使用する民族が多数を占める国もあり、このうち **4** では、カトリックが信仰される。

ヨーロッパは産業が発展した先進地域で、とりわけゲルマン系民族とラテン系民族の分布境界付近は、ヨーロッパの核心地域となっている。ヨーロッパでは、第二次世界大戦後、経済分野を中心に統合を進めており、貿易が活発である。2014年現在、EU（ヨーロッパ連合）の加盟国は **5** か国あるが、加盟国の増加とともに、域内の経済格差が拡大するという問題も生じている。  
(c)  
(d)  
(e)

問1 空欄 **1** ~ **5** に該当する最も適切な語句を答えよ。ただし、**4** は国名で、**5** は算用数字で答えよ。

問2 下線部(a)に関して、次の(1)・(2)の問い合わせに答えよ。

(1) 古期造山帶に該当しない地域を、次の①~⑤のうちから1つ選び、番号で答えよ。

- ① アイルランド島
- ② ウラル山脈
- ③ スカンディナヴィア山脈
- ④ ピレネー山脈
- ⑤ ブルターニュ半島

(2) 新期造山帶に該当しない地域を、次の①~⑤のうちから1つ選び、番号で答えよ。

- ① アペニン山脈
- ② カルバティア山脈
- ③ シチリア島
- ④ ステーティ山脈
- ⑤ ディナルアルプス山脈

問3 下線部(b)に関して、次の表1は、下の図1中のオデッサ、タリン、パリ、ベルゲン、ワルシャワの気候に関する統計を示したものである。オデッサとベルゲンに該当するものを、表1中の①～⑤のうちから1つずつ選び、番号で答えよ。

表1

	最寒月平均 気温 (°C)	最暖月平均 気温 (°C)	年平均気温 (°C)	年降水量 (mm)
①	-4.0	17.2	6.0	679
②	-1.9	19.1	8.4	530
③	-0.5	22.6	10.7	444
④	2.1	15.3	8.1	2,393
⑤	4.1	19.8	11.7	613

気象庁の資料により作成。

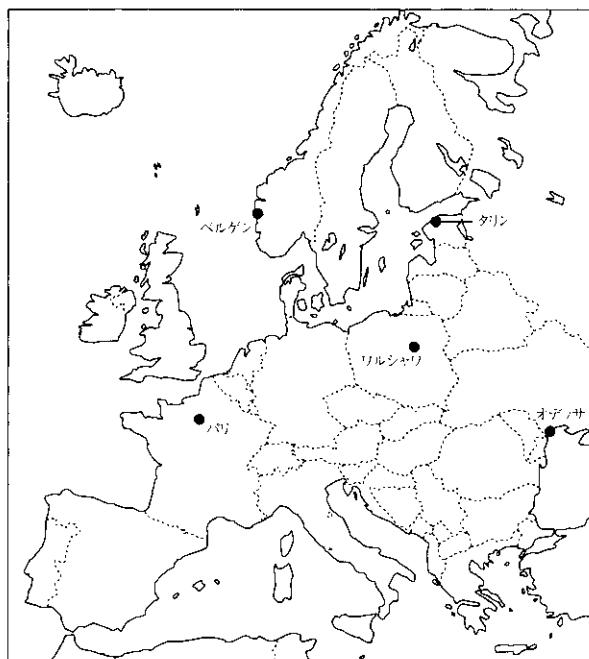


図1

問4 下線部(c)に関して、EUの本部（ヨーロッパ委員会）とヨーロッパ議会が置かれている都市もこの地域に位置する。それぞれの都市名を答えよ。また、その位置を、次の図2中の①～⑤のうちから1つずつ選び、番号で答えよ。

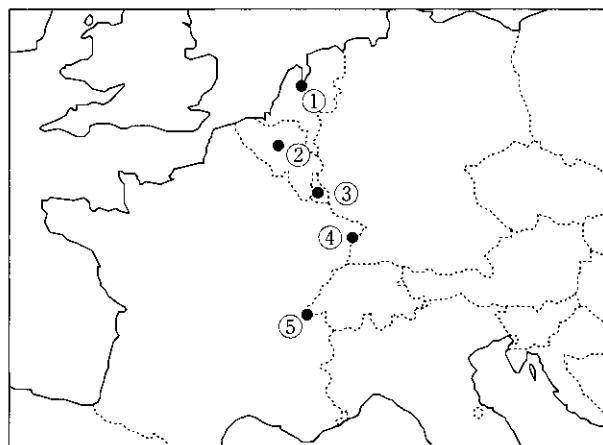


図2

問5 下線部(d)に関して、次の表2は、ヨーロッパの6か国の貿易関連の統計を示したものであり、A～Fは下の①～⑥のいずれかである。D～Fに該当する国を、①～⑥のうちから1つずつ選び、番号で答えよ。

表2

国	輸出入額 (百万ドル)	輸出入品の構成 (%)			貿易依存度 (%)
		食料品	原材料・ 燃料	工業製品	
A	1,476,955	5.4	6.5	82.8	41.0
	1,256,168	7.3	20.0	67.3	34.9
B	583,996	12.7	8.2	76.1	21.1
	709,761	8.3	20.6	70.9	25.6
C	479,510	6.4	19.1	68.3	19.6
	640,214	9.6	19.5	67.2	26.2
D	523,283	7.6	7.8	80.9	23.9
	558,813	9.2	27.2	61.2	25.5
E	563,129	15.8	20.0	63.5	67.4
	507,563	12.1	26.4	61.0	60.7
F	516,481	2.2	73.8	13.2	27.8
	305,605	12.3	3.9	74.7	16.5

統計年次は2011年。上段は輸出、下段は輸入を示す。

『データブック オブ・ザ・ワールド』により作成。

- ① イギリス ② イタリア ③ オランダ ④ ドイツ
- ⑤ フランス ⑥ ロシア

問6 下線部(e)に関して、次の図3中のア～エは、EU加盟国のうち12か国を、加盟年代別に1970年代の加盟国、1980年代の加盟国、1990年代の加盟国、2000年以降の加盟国の4つに分けて示したものである。これに関する下の(1)・(2)の問い合わせに答えよ。

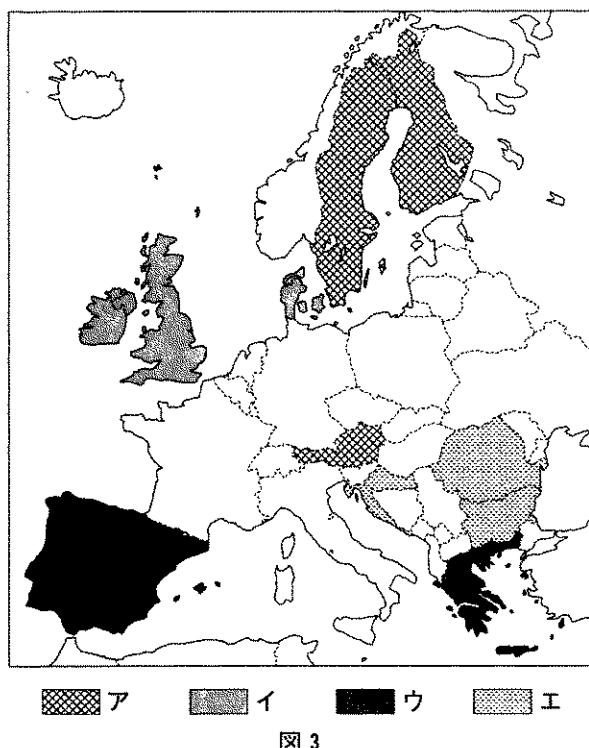


図3

- (1) 1970年代と1990年代の加盟国に該当するものを、ア～エのうちから1つずつ選び、記号で答えよ。
- (2) 次の表3中のa～dは、ア～エのいずれかのグループの総人口とGNI総額を示したものである。aとbに該当するものを、ア～エのうちから1つずつ選び、記号で答えよ。

表3

	総人口（万人）	GNI総額（億ドル）
a	7,252	29,745
b	6,854	19,667
c	3,328	2,997
d	2,324	12,302

統計年次は2011年。『世界国勢団会』により作成。

# 政治・経済

## 1 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～10）に答えよ。（配点 20点）

書店内を歩いていると、日本国憲法をテーマに様々な書籍を並べている特設コーナーを目にすることがある。こうした特設コーナーがつくられるのは、憲法改正論議の活発化が影響していると思われる。2010年には国民投票法が施行され、2012年には自由民主党（自民党）によって「日本国憲法改正草案」が発表された。さらに第二次安倍内閣の誕生後には、日本国憲法の改正手続を定める第96条のあり方を中心に憲法改正論議が活発になった。ここでは、憲法改正をめぐる争点のいくつかを取り上げてみよう。

憲法改正論議において、つねに大きな争点として注目を集めてきたのが第9条の扱いである。かねてより第9条の「1 の不保持」や「2 の否認」の解釈については、防衛政策の変更<sup>(⑥)</sup>や自衛隊の活動、海外情勢の緊迫や日米外交に関するニュースが報じられるたびにクローズアップされ、議論がかわされてきた。近年の憲法改正論議は、自衛隊の位置づけやその海外活動に関連した自衛権<sup>(⑦)</sup>の解釈などがあらためて争点となっている。

また、「新しい人権」を憲法に明記するかどうかについても争点となっている。経済や社会の急激な変化に伴い憲法制定時には予測できなかった様々な問題が生じたため、環境権・知る権利<sup>(⑧)</sup>・プライバシーの権利といった「新しい人権」を保障する必要性が唱えられるようになった。しかし、憲法の条文にはこれらの権利について直接の明文規定がないことから、これまでには、間接的な根拠となる既存の条文の解釈に基づき、裁判などを通じて「新しい人権」を導き出そうとしてきた。しかし、こうした法解釈によるのではなく、憲法を改正して「新しい人権」の規定を加えてはどうか、という声もあがっている。

さらに、たとえば自民党の「改正草案」では、基本的人権の制約に関して、「公共の福祉」という言葉に代えて「公益及び公の秩序」という言葉が用いられている。そこには、憲法は国民に様々な権利を保障するとともに、権利の濫用を禁止し公共の福祉のためにそれを用いる責任も明記して<sup>(⑨)</sup>国民の権利行使に自制を求めており、権利を制約する根拠を明確化するためには、「公益及び公の秩序」というわかりやすい言葉を用いるべきである、という考え方があるが、これに対して、改正慎重派からは、「公益及び公の秩序」という言葉は大日本帝国憲法（明治憲法）<sup>(⑩)</sup>の「安寧秩序」という言葉を連想させ、国家的秩序を強調しようとする復古主義の表れではないか、と危惧する声や、権利の体系としての憲法において「公の秩序」を必要以上に強調すべきではないとする意見もあがっている。

ここまでいくつかの憲法改正論議における争点の例を見てきたが、争点はほかにも存在する。様々な立場や意見があることを踏まえつつ、「憲法はどうあるべきか」について各人が熟慮して自分なり

の考えをもち、主権者として積極的に政治に参加していくことが望まれる。

問1 文章中の空欄 **1** ・ **2** に入れるのに最も適当な語句をそれぞれ答えよ。

問2 下線部④に関連して、第二次安倍内閣の下、2013年の国会で **3** (日本版N S C) の創設に関連する法律が成立した。外交・安全保障政策の司令塔として位置づけられる日本版N S Cには、「4大臣会合」「9大臣会合」「緊急事態会合」の三つの会合が置かれた。空欄 **3** に入れるのに最も適当な語句を、漢字8字で答えよ。

問3 下線部⑤に関連する次の記述ア～エのうち適当なものを二つ選び、その組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、番号で答えよ。

ア 1991年の湾岸戦争を契機に、国連平和維持活動（P K O）への自衛隊の参加をめぐって議論が交わされた。そして、1992年に周辺事態法をはじめとするガイドライン関連法が成立し、同法に基づいて、自衛隊がP K Oに参加できるようになった。

イ 2001年には、アメリカでの同時多発テロ事件をきっかけにテロ対策特別措置法が制定され、アメリカがアフガニスタンで展開する「対テロ戦争」の後方支援のためにインド洋へ自衛隊の艦船が派遣された。

ウ 2003年には有事関連三法が、さらに2004年には有事関連七法が制定された。これら有事法制の一つである国民保護法は、日本有事の際に国民の安全と財産を確保するため、国や地方公共団体の責務などを規定している。

エ 武器輸出三原則とは、「共産圏諸国」「国連決議により武器等の輸出が禁止されている国」「国際紛争の当事国又はそのおそれのある国」に対しては、武器輸出を認めないとする原則であり、2011年に野田内閣によって初めて示された。

- ① アとイ
- ② アとウ
- ③ アとエ
- ④ イとウ
- ⑤ イとエ
- ⑥ ウとエ

問4 下線部⑥に関連して、日米安全保障体制をめぐる記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 日米地位協定は、在日米軍の構成員・軍属およびその家族の出入国の保障や課税免除、逮捕・裁判に関する細目を規定している。
- ② 沖縄県には在日米軍基地（米軍専用施設）の総面積のおよそ74%が集中しており、住民の負担軽減が課題となっている。
- ③ 砂川事件では、日米安全保障条約とそれに基づく駐留米軍の合憲性について争われた。
- ④ 恵庭事件では、日本が負担する米軍駐留経費の合憲性について争われた。

問5 下線部④に関連して、次の文章中の空欄 **4** ・ **5** に入れるのに最も適当な語句をそれぞれ答えよ。

**4** 的自衛権とは、自国と密接な関係にある国に対する武力攻撃を自国に対する攻撃とみなして、この攻撃に対し共同で防衛行動をとる権利をいう。国連憲章第51条は、自国に対する武力攻撃を排除・阻止する **5** 的自衛権とともに、主権国の固有の権利としてこれを認めている。これまで日本政府は、憲法第9条の下において、この **4** 的自衛権の行使は憲法上許されないという立場をとってきたが、第二次安倍内閣は、憲法解釈の変更によって認めることも可能だという閣議決定を行った。

問6 下線部⑤に関連して、2013年、防衛・外交・スパイ活動防止・テロ防止の4分野について、

**6** の指定を受けた情報を漏らした公務員らに対する罰則を強化する **6** 保護法が、国民の「知る権利」の侵害を懸念する抗議声明が各方面から相次いで発表される中で成立した。

空欄 **6** に入れるのに最も適当な語句を漢字4字で答えよ。

問7 下線部①に関連する記述として適当なものを、次のA～Cのうちから適不足なく選び、記号で答えよ。

- A 最高裁判所は、大阪空港公害訴訟において、原告である近隣住民が主張する環境権を認め、夜間の飛行禁止を命じた。
- B 最高裁判所は、『石に泳ぐ魚』事件において、小説のモデルとされた女性のプライバシーが侵害されているとして、小説の出版差止めを認めた。
- C 公正で民主的な行政の推進を目的に制定された情報公開法には、国民の知る権利と政府の国民に対する説明責任とが明記されている。

問8 下線部⑧に関連して、日本国憲法の次の条文中の空欄 **7** ・ **8** に入れるのに最も適当な語句をそれぞれ答えよ。

第12条 この憲法が国民に保障する自由及び権利は、国民の **7** の努力によつて、これを保持しなければならない。又、国民は、これを濫用してはならないのであって、常に公共の福祉のためにこれを利用する責任を負ふ。

第13条 すべて国民は、個人として尊重される 生命、自由及び **8** 追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。

問9 下線部⑤に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 日本の最高裁判所の判断に関する次の記述ア～エのうち適当なものを二つ選び、その組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、番号で答えよ。

ア 尊属殺人罪の法定刑を通常の殺人罪よりも著しく重くしていた刑法の規定は、憲法に反するという判断を示した。

イ 神道式で挙行された地鎮祭の費用を公金から支出した地方公共団体の行為は、憲法に反するという判断を示した。

ウ 非嫡出子（婚外子）の法定相続分を嫡出子（婚内子）の2分の1とする民法の規定についての判例を変更し、憲法に反するという判断を示した。

エ 選挙区ごとの議員定数配分の格差が衆議院よりも参議院のほうが大きいことは、憲法に反するという判断を示した。

- ① アとイ ② アとウ ③ アとエ

- ④ イとウ ⑤ イとエ ⑥ ウとエ

(2) 日本国憲法が保障する社会権についての記述として適当なものを、次のA～Cのうちから過不足なく選び、記号で答えよ。

A 憲法は、すべての国民に、その能力に応じてひとしく教育を受ける権利を保障するとともに、義務教育の無償を定めている。

B 憲法は、勤労の権利を規定しているが、勤労の義務については定めていない。

C 最高裁判所は、朝日訴訟において、憲法第25条の生存権の規定を直接の根拠として、個々の国民は国に対して具体的な社会保障給付の増額を請求することができるとした。

問10 下線部①に関連して、次の文章中の空欄 9 ・ 10 に入れるのに最も適当な語句をそれぞれ答えよ。

明治憲法には明文の規定がなく、日本国憲法には明文の規定がある権利の例として、思想・良心の自由や 9 の自由がある。思想・良心の自由（第19条）は、個人の内面的な精神活動にかかるものであり、絶対的に保障される。また、9 の自由（第23条）は、教育と研究の場である大学が国家権力による不当な支配を受けないという大学の自治の保障を含むと解されている。

明治憲法でも規定されていた権利の例として、言論・著作・印行・集会・結社の自由や信教の自由がある。ただし、言論・著作・印行・集会・結社の自由については「10 ノ範圍ニ於テ」認められるにすぎず、また、信教の自由についても「安寧秩序ヲ妨ケス及臣民タルノ義務ニ背カサル限ニ於テ」認められるなど、権利の保障には重大な制約が存在した。

## 2 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～8）に答えよ。（配点 20点）

バブル経済とその崩壊の過程は、この間に進行した経済のグローバル化や金融の自由化にかかわる面がある。1980年代にイギリスで始まった金融 1 と呼ばれる金融自由化政策は、各国の金融制度や金融政策にも影響を与え、1990年代後半から日本版金融 1 も推進された。その結果、各国内で金融の規制緩和が進み、国境を越えたグローバルな資金移動も活発になった。

日本でも、1980年代後半から始まったバブル経済の時期には、余剰資金が国内の株式や不動産への投機に使われただけでなく、海外の金融資産や不動産の取得にも向けられた。バブル経済の崩壊によって、このような国内外への投機は縮小したが、その一方で、2008年のリーマン・ショックのように、ある国の金融市場の動搖が世界各国の金融市場に深刻な影響を及ぼす事態が続いている。そして、高度経済成長期にはほとんど見られなかった金融機関の破綻も、目立つようになった。⑥

こうした中で、日本の政府や企業は、グローバル化に対応しながら景気の低迷から脱却するためには、様々な改革を進めてきた。1980年代から、先進諸国では市場原理を重視した「小さな政府」をめざす動きが目立つようになり、日本でも行政改革や構造改革が推進されたが、依然として日本の財政構造には問題が残されている。⑦ さらに一般の企業は、景気低迷に対応しながら国際競争力の強化を図るために、人員の削減、過剰設備の縮小、不採算部門からの撤退など、2 と呼ばれる事業の再構築を進めた。また、大手金融機関は、三大メガバンクをはじめとする金融グループを形成し、金融のグローバル化への対応を図った。しかし、これらの動きは十分な成果をあげたとはいきれない。

第二次安倍内閣の発足以来、いわゆるアベノミクスの成否が話題となっている。アベノミクスは、バブル経済の崩壊以降20年余り続いた日本経済の低迷からの脱却、とくに物価が継続的に下落するという① 3 の克服を目標に掲げた。そのために、まず実施した政策は、日本銀行による金融緩和政策だった。その結果、短期的には円安と株高が実現したが、このあと安定した成長に結びつく民間投資の喚起や、消費を拡大するための賃金引上げなどに成功するかどうかが注目されている。

問1 文章中の空欄 1 ~ 3 に入れるのに最も適当な語句を、それぞれカタカナで答えよ。

問2 下線部②に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 次のア～ウの出来事を年代の古い順に並べた組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ア WTO（世界貿易機関）が創設された。  
イ 日本がTPP（環太平洋経済連携協定）の交渉に正式参加した。  
ウ プラザ合意による円高で日本の海外投資が活発になった。

- ① ア－イ－ウ  
② ア－ウ－イ  
③ イ－ア－ウ  
④ イ－ウ－ア  
⑤ ウ－ア－イ  
⑥ ウ－イ－ア

(2) 1990年代以降に急速に進展した経済のグローバル化の原因や結果として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① パーソナルコンピュータとインターネットの普及  
② ソ連や東欧諸国の市場経済への移行  
③ 「社会主义市場経済」を推進した中国など、アジア新興国の工業化  
④ UNCTAD（国連貿易開発会議）の創設

問3 下線部⑤に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 日本で現在までに実現した金融自由化の内容として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。
- ① 一つの金融機関が、銀行業務・証券業務・保険業務をすべて兼営することができる。
  - ② 金融商品の内容や収益性・危険性についての判断は投資家の自己責任とし、金融機関が説明の義務を負うことはない。
  - ③ 一般の企業が海外の子会社とドル建ての決済をしたり、一般の商店が外貨への両替を行ったりすることができる。
  - ④ 銀行口座を開設するときに本人確認が不要になり、開設した口座は自由に他人に譲渡することができる。

- (2) 次の文章中の空欄 A ・ B に入れるのに最も適当な語句を、それぞれ下の①～⑥のうちから一つずつ選び、番号で答えよ。

金融自由化が進むと、高い利益を求めてハイA・ハイリターンとなる投資が増える。Aが高くなれば、投資に失敗したときの損失も巨額になる恐れがあるため、これを回避するためのBという仕組みが必要になる。この仕組みを取り入れて新しい金融商品を生み出し、これをを利用して投資家に巨額の利益をもたらすことをうたったBファンドという金融機関も登場した。Bファンドは短期間で利益を上げるために投機的な行動をとる場合も多く、国際通貨危機など金融市場の混乱を招く原因として批判されることもある。

- ① レート
- ② ヘッジ
- ③ レバレッジ
- ④ リスク
- ⑤ デリバティブ
- ⑥ セーフティネット

問4 下線部⑤に関連して、日本において金融機関が破綻したとき、預金の元本1000万円とその利息を上限として、預金保険機構が預金の払戻しを保証する制度がある。この制度を一般に何と呼ぶか。カタカナで答えよ。

問5 下線部④に関連して、近年の日本の財政をめぐる動きとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 公債金以外の歳入から、国債費以外の歳出を差し引いたプライマリーバランスを黒字化することが、目標として掲げられている。
- ② 国債依存度を引き下げるために特例法による赤字国債の発行が禁止され、現在もその方針が継承されている。
- ③ 他の先進国に比べて低いといわれた法人課税の実効税率を、大幅に引き上げる法改正が行われた。
- ④ 一般会計歳出を削減しながら公共事業を拡大するために、新たに財政投融资制度が設けられた。

問6 下線部⑥に関連して、株式会社のコーポレートガバナンス（企業統治）に関する次の記述ア～ウの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選び、番号で答えよ。

ア 他の会社の役員や学識経験者などを社外取締役にすることができる。

イ 株主総会を設置しないことも可能である。

ウ 従業員が自社の株主となることはできない。

- ① アー正 イー正 ウー正
- ② アー正 イー正 ウー誤
- ③ アー正 イー誤 ウー正
- ④ アー正 イー誤 ウー誤
- ⑤ アー誤 イー正 ウー正
- ⑥ アー誤 イー正 ウー誤
- ⑦ アー誤 イー誤 ウー正
- ⑧ アー誤 イー誤 ウー誤

問7 下線部①に関連して、1990年代以降の日本経済の低迷期に起こったこととして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 金融機関は、回収が困難な巨額の不良債権を抱えたため新たな貸出に慎重になって、いわゆる「貸し渋り」が横行した。
- ② 輸出拡大による景気回復をめざしたが、アメリカとの貿易摩擦が深刻化して日米構造協議が始まった。
- ③ バブル経済で生まれた極端な高額所得者が減少したため、とくに若年層では所得格差の解消が進んだ。
- ④ 景気回復のために、政府は傾斜生産方式の採用や復興金融金庫の創設によって、基幹産業の振興を図った。

**問8** 下線部⑧に関連して、1942年の日本銀行法制定によって、日銀の発券制度は金本位制度から管理通貨制度へ正式に移行した。一般に管理通貨制度への移行が景気調整政策に与えたといわれる影響を、50字以内で説明せよ。

政治・経済の問題は次のページに続く。

**3** 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～7）に答えよ。（配点 20点）

ある国の経済の規模や現状を把握するために、様々な経済指標が活用されている。その例として、  
③  
その国の国民が1年間に生み出した財やサービスの総額から **A** の価額を差し引いて求められ  
るG N P（国民総生産）がある。さらに、G N Pから機械や建物などの価値減少分を差し引いて求め  
られるN N P（国民純生産）や、N N Pから間接税を差し引き補助金を加えて求められる **B**  
などもある。なお、現在では、経済のグローバル化の進展に伴い、一国内での経済活動を示すものと  
して、G N Pから **C** を差し引いて求められるG D P（国内総生産）を用いることが多い。こ  
こにあげたG N P・N N P・**B**・G D Pは、いずれもその国の付加価値の合計を示すもので  
ある。

このような指標は、その国の経済活動の全体像をつかむことに役立つが、その構成内容を調べることで、その国の経済の特徴をより具体的に知ることが可能になる。たとえば、現在、日本のG D Pのうち、<sup>④</sup>農業や林業、水産業といった第一次産業の占める割合は **D** %ほどである。第三次産業の割合が70%余りであることと比較すると、日本における第一次産業の地位が低いものとなっていることがわかる。このような状況を踏まえ、国は環境の保全や文化の継承など、農業の多面的機能を重視して農業の持続的な発展をめざす **E** を制定するなど、第一次産業の維持や発展を図るために取組みを行っている。

一方、中小企業について見ると、日本の付加価値生産額における中小企業の割合は5割強を占めており、日本経済において中小企業が大きな役割を果たしていることがわかる。たとえば、地域の特性を生かしてメガネフレームや陶磁器などを生産する **F** 産業を担う中小企業が、地域社会に貢  
献している。また、大企業に対して部品や材料を提供する下請け企業や、大企業が進出しにくいニッチ（すき間）産業に参入し高い技術力に裏づけられた事業を展開している企業の存在も、中小企業が日本経済に欠かすことのできないものであることを示す例である。

このように、経済指標を活用することで、その国の産業構造の特徴がより詳しくわかり、経済の現  
状や問題点などへの理解を深めることができるのである。

問1 文章中の空欄 **A** ~ **F** に入れるのに最も適当な語句を、次の語群のうちからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えよ。

- |              |               |              |
|--------------|---------------|--------------|
| ア 海外からの純所得   | イ 10          | ウ 資本集約型      |
| エ GNE（国民総支出） | オ 雇用者報酬       | カ 1          |
| キ 固定資本減耗     | ク 基幹          | ケ NNI（国民所得）  |
| コ 15         | サ 食料・農業・農村基本法 | シ 中間生産物      |
| ス 海外への所得     | セ 地場          | ソ 食品安全基本法    |
| タ 民間最終消費支出   | チ 六次産業化法      | ツ NNP（国民純福祉） |

問2 下線部②に関連して、経済指標の分類や国富、国民所得に関する記述として最も適当なものを、次の①~④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 経済指標は、ある時点における一国の経済量をみる概念であるフローと、一定期間内に一国で生産された経済量をみる概念であるストックの二つに分類される。
- ② 国富は、ある国における土地・建物などの実物資産と、対外純資産の合計である。
- ③ 国民所得には、公害により発生した汚染の防除費用や公害被害者の治療費が計上されていない。
- ④ 国民所得は、市場で取りされた付加価値を評価するものなので、農家の自家消費分は国民所得に計上されない。

問3 下線部⑤に関連して、次の表は、ある国の名目GDPとGDPデフレーター（物価指数）を示したものである。この国のX+1年の実質経済成長率は何%か。

	名目GDP	GDPデフレーター
X年	500兆円	100
X+1年	486兆円	108

問4 下線部⑦に関連して、生産面・分配面・支出面のそれぞれからえた国民所得の額は、すべて等しくなる。この原則を何というか。

問5 下線部④に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) コメの生産に関する日本の政策について述べた次の文章中の空欄 1 ・ 2 に入れるのに最も適当な語句をそれぞれ答えよ。

高度経済成長以降、日本人の食生活の変化に伴い、コメの消費量は減少した。しかし、生産技術の進展や、1942年に開始された 1 制度に基づき、政府によるコメの買い取りが行われていたため、コメの生産量が増大して大量の余剰米が生じ、1 特別会計の赤字が増大した。そこで1970年代以降、政府はコメの作付け面積を制限する 2 政策を行うようになった。その後、これらの制度に関して様々な改革がなされたが、1994年の食糧需給価格安定法の制定により、1 制度は廃止され、2 政策も将来的に廃止する方向が打ち出されている。また農地の利用についても、農地法の改正などにより、株式会社による農地利用の規制を緩和するなど様々な改革が進められている。

- (2) 日本の食料自給率や農産物輸入に関する次の記述 A～C の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- A 日本の供給熱量自給率（カロリーベース）は、現在約40%である。  
B 政府は遺伝子組換え農作物については、安全性が確認されていないため、その輸入を全面的に禁止する措置をとっている。  
C GATT（関税および貿易に関する一般協定）のウルグアイラウンドでの合意に基づき、コメの輸入に関する数量規制および関税がすべて撤廃されている。

- ① A—正 B—正 C—誤
- ② A—正 B—誤 C—正
- ③ A—正 B—誤 C—誤
- ④ A—誤 B—正 C—正
- ⑤ A—誤 B—正 C—誤
- ⑥ A—誤 B—誤 C—正

**問6** 下線部②について、日本の中小企業に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 中小企業基本法は、サービス業について、資本金5000万円以下もしくは従業員数500人以下の企業を、中小企業と定義している。
- ② 日本の製造業においては、事業所の90%以上が中小企業であり、従業者の60%以上が中小企業に従事している。
- ③ 中小企業は一般に、大企業と比べて民間金融機関からの融資を受けにくく、資金繰りが困難になる場合が多い。
- ④ 小規模ながら高い技術力をもつベンチャー企業などを対象に、上場要件の緩やかな株式市場が開設されている。

**問7** 下線部①に関連して、経済の発展に伴い、産業構造の比重は第一次産業から第二次産業、第三次産業へと移っていく傾向がある。このような傾向を、それを指摘した人物とそれを実証した人物の名にちなんで、何と呼ぶか。

#### 4 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～8）に答えよ。（配点 20点）

冷戦とは何だったのであろうか。また、冷戦の終結は、国際社会にどのような変化をもたらしたのであろうか。ここでは、冷戦と冷戦終結後の国際政治の動向や課題について考えてみよう。

第二次世界大戦後、国際連盟の失敗の教訓を生かして国際連合（国連）が設立され、戦争や武力紛争の抑止および国際的な人権の確立への期待が高まった。しかし、国連はそうした期待に十分に応えることはできなかった。その背景には、アメリカを中心とする西側陣営とソ連を中心とする東側陣営とが、冷戦と呼ばれる厳しい対立を半世紀近く続けてきたことをあげることができよう。その構造は複雑であるが、米ソの政治・経済体制の違いから生じるイデオロギー対立、それに伴う東西両陣営間の核兵器を背景とした軍事的対立、第三世界に対して影響力を及ぼそうとする米ソの勢力争いなどをあげることができる。両大国は直接戦火を交えることはなかったものの、冷戦はたびたび国際社会に緊張をもたらすことになった。しかし、このような冷戦も、1 年の米ソ両首脳によるマルタ会談で終結を迎えた。同年、冷戦の象徴であった「2 の壁」は崩壊し、その翌年にはドイツが再統一され、さらにその翌年、ついにソ連が消滅するに至ったのである。

冷戦の終結によって、それまで米ソ両超大国の圧力の下で封じ込められてきた民族問題や地域対立が、各地で表面化してきた。とくに、一国内で、経済的・社会的に不利な立場に置かれてきたマイノリティー（少数派）が、宗教や民族などを紐帯として独立を求めて政府と対立する地域紛争の増加がその顕著な例である。このような内戦では、ボスニア・ヘルツェゴビナ紛争に見られるように、地域住民の中で宗教や民族を異にする隣人どうしが対立し殺し合う事態も生じ、内戦終結後も相互の対立感情が払拭されず、その後の復興に大きな支障をきたすことが多い。また、近年では、北アフリカや中東のイスラム圏諸国において、独裁政治に反対し民主化を求める運動が拡大するなど、新たな局面も見られるようになったが、独裁体制が崩壊した国においても新たな権力闘争が生じ、安定した民主主義体制の確立にはほど遠い状況にある。さらに、アメリカの地位の相対的低下や新興国の台頭などでパワーバランスが崩れてきたことを背景として、領土をめぐる争いが多発するなど、今日、国際社会は解決すべき多くの課題をかかえている。

問1 文章中の空欄1・2に入れるのに最も適当な数字・語句をそれぞれ答えよ。

問2 下線部④に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 国連の主要機関の一つで、当事国の同意に基づいて国家間の紛争を法的に解決することを目指として、ハーグに設置されている常設の国際裁判所を何というか。漢字7字で答えよ。
- (2) 安全保障理事会についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。
  - ① 国際の平和と安全の維持について主要な責任を負う。
  - ② 常任理事国は、アメリカ、イギリス、ドイツ、中国、ロシアの5か国である。
  - ③ 国連加盟国は、安全保障理事会の決定に従うことが義務づけられている。
  - ④ 平和への脅威、平和の破壊などに対し、武力行使を含む強制措置の発動を決定できる。

問3 下線部⑤に関連して、1956年に日本とソ連がモスクワで調印した宣言で、両国間の戦争状態の終結と国交回復、平和条約の締結を条件とする歯舞群島・色丹島の日本への引渡しなどを内容とするものを何というか。

問4 下線部⑥に関連して、次の文章中の空欄 A ・ B に入れるのに最も適当な語句をそれぞれ答えよ。

冷戦の下、米ソは互いに自らの陣営の拡大・強化を図るため、各国と地域的な集団安全保障機構を創設した。1949年にアメリカを中心とする資本主義陣営は A を、1955年にソ連を中心とする社会主义陣営は B を結成した。

問5 下線部⑦に関連して、核兵器についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 核拡散防止条約に基づいて、国際原子力機関（IAEA）による非核兵器国に対する核查察が行われている。
- ② 冷戦終結後、日本・韓国・中国など東アジアの国々で、東アジア非核地帯条約が締結された。
- ③ アメリカとロシアの二国間で、地下核実験を含むすべての核爆発を伴う実験を禁止する包括的核実験禁止条約（CTBT）が締結された。
- ④ 2013年、国連総会の第1委員会で公表された核兵器不使用共同声明に、日本は從来の方針を転換して不参加を決定した。

問 6 下線部⑥に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 1993年、パレスチナ解放機構（P L O）との間で暫定自治協定（オスロ合意）を結んだ国として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① ヨルダン ② イスラエル ③ シリア ④ アフガニスタン

(2) 地域紛争に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

① 東ティモールは、20年以上にわたる抵抗運動の後に、住民投票を経て、2002年にインドネシアから分離独立した。

② スーダンでは、軍事政権と反政府勢力の対立が続いたが、和平合意を経て、2011年、南部が分離独立した。

③ チェチェンは、ロシアからの分離独立を求めてロシア政府との武力紛争に至ったが、国連の仲介によって2009年に和平合意が成立し、分離独立を達成した。

④ コソボは、セルビアからの分離独立を求めてセルビア政府と紛争を繰り広げたが、欧米諸国の介入もあって紛争は終結し、2008年に独立を宣言した。

問 7 下線部⑦に関連して、2010年末、チュニジアで発生した「ジャスミン革命」を契機に、北アフリカからアラビア半島、東地中海にかけての地域で民主化を求める大衆の反政府デモが拡大し、いくつかの国で独裁政権が崩壊した。こうした一連の動きは「C の春」と呼ばれた。空欄Cに入れると最も適当な語句を答えよ。

問 8 下線部⑧に関連して、領有権をめぐって日本と韓国との間で紛争になっている島根県沖にある島嶼を何というか。日本での呼称を答えよ。

政治・経済の問題は次のページに続く。

## 5 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～8）に答えよ。（配点 20点）

現代の消費者は、企業が供給する商品を「自由に」選択できるとされている。商品の価格をふまえたうえで、品質や性能などを判断材料として、その商品を購入するかしないかを自ら決定するというわけである。

しかし、実際には、消費者が商品の価格の適正さや品質・性能を適切に判断するのに必要な情報を十分に得ているとはかぎらない。また、そもそも消費者がその商品を購入しようと考えるようになったのは、自発的な意思によるものではなく、企業の広告・宣伝にうまく「乗せられた」結果であるといえる例も少なくないだろう。その意味では、消費者は商品を必ずしも「自由に」選択しているとはいはず、そのため、しばしば品質に問題のある商品や必要のない商品を購入してしまうのである。

消費者がこうした不利益を被らないようにするために行政が、商品に関する正確な情報を収集し消費者に提供していく必要がある。また、消費者の合理的な判断を阻害するような企業の広告・宣伝については、一定の規制が必要な場合もあるだろう。ただ、行政の施策のみに依存するのではなく、一人ひとりの消費者が、自ら商品に対する情報を積極的に入手し、それに基づいて購入の必要性を適切に判断する「賢い消費者」になるよう心がけることも重要である。

さらに、消費者には、自己のあり方が社会のあり方に、ひいては国の政策にも影響を与えていくという自覚に立った行動をとることが求められているといえる。とくに日本では、東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故以来、環境やエネルギー政策が議論の的となっているが、その際、しばしば、いまの大量生産・大量消費の社会が将来も続くことがその前提とされている。しかし、そうした社会のあり方は、そもそも個々の消費者のあり方に大きく依存していることをあらためて自覚しなければならない。消費者が、「3 R」すなわち 1 、リユース、リサイクルなどの取組みを日常化させ、大量生産・大量消費の社会から循環型社会への転換が進めば議論の前提も変わり、国のエネルギー政策に大きな影響を与えるのである。

問1 文章中の空欄 1 に入れるのに最も適当な語句を、カタカナで答えよ。

問2 下線部④に関連して、アメリカの経済学者ガルブレイスは、現代資本主義においては、消費行動は企業による広告や宣伝に強く影響を受けることを指摘したが、こうした効果を何と呼ぶか。  
最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① クラウディングアウト効果
- ② 依存効果
- ③ アナウンスメント効果
- ④ 乗数効果

問3 下線部⑤に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 日本で、1958年に販売が開始された催眠剤を妊娠中の母親が服用したことが原因で、四肢に障がいをもつ子どもの出産が相次いだ。この薬害事件は一般に何と呼ばれるか。
- (2) 製造物責任法（PL法）が規定する損害賠償責任の特徴について、50字以内で説明せよ。

問4 下線部⑥に関連して、次の文章中の空欄 **A** ・ **B** に入れるのに最も適当な語句を、下のア～カのうちから一つずつ選び、それぞれ記号で答えよ。

いわゆる悪質商法には、新たに会員を入会させるとそれについての報奨金が得られるなどどうたって販売組織の会員を増やしていく **A** や、先祖の因縁やたたりなどの話をもちだして不安をあおり、つばや印鑑などを法外な値段で売りつける **B** などがある。

- ア ネガティブオプション イ SF商法 ウ 霊感商法  
エ 士（さむらい）商法 オ マルチ商法 カ キャッチセールス

問5 下線部⑦に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 国民生活の安定・向上に寄与することを目的として、消費者問題に関する情報の提供や調査・研究などを実施している独立行政法人の名称を答えよ。
- (2) 日本の消費者行政に関する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 一定期間内ならば無条件で購入契約を解除できるクーリングオフ制度が、消耗品や低額の商品などを除く多くの商品・サービスについて導入されている。
- ② 利息制限法の上限金利を超える金利による貸付は禁止されている。
- ③ 内閣総理大臣が認めた消費者団体に、消費者契約法に反する事業者の違法な行為に対する差止請求権を認める消費者団体訴訟制度が導入されている。
- ④ 製品に欠陥が発見された場合、それを製造した企業が回収し、国の費用負担によって修理するリコール制度が自動車などを対象に導入されている。

問6 下線部⑧に関連して、都心部に比べて価格の安い土地を求めて無秩序・無計画に宅地造成が進められ、都市郊外が虫食い状に開発されていく現象を何というか。カタカナで答えよ。

問7 下線部⑦に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 1986年に起きた原子力発電所の事故は、当時のソ連の何という原子力発電所で発生したか。

(2) 次のア～ウの記述の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選び、番号で答えよ。

ア 国内の原子力発電所から出た高レベル放射性廃棄物の最終処分場が青森県の六ヶ所村に建設され、使用が開始された。

イ 東日本大震災の被災地の復興に向け、被災自治体に対する一元的窓口となって、複数の省庁にまたがる課題を調整する復興庁が内閣に設置された。

ウ 原子力安全・保安院や原子力安全委員会などが担っていた原子力を規制する機能を一元化するため、経済産業省の外局として原子力規制委員会が設置された。

① アー正 イー正 ウー正

② アー正 イー正 ウー誤

③ アー正 イー誤 ウー誤

④ アー正 イー誤 ウー正

⑤ アー誤 イー誤 ウー誤

⑥ アー誤 イー誤 ウー正

⑦ アー誤 イー正 ウー正

⑧ アー誤 イー正 ウー誤

問8 下線部⑧に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 明治期に発生した足尾銅山鉛毒事件において被害者農民の立場に立って公害反対運動を指導したことで知られる、代議士（衆議院議員）などを務めた栃木県出身の人物は誰か。

(2) 高度経済成長期に社会問題となつたいわゆる四大公害病のうち、カドミウムを原因として発生した公害病は何か。

倫理の問題は次ページから始まる。

# 倫理

## 1 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～10）に答えよ。（配点 26点）

近年、高齢世代の間で「終活」がブームになっている。この言葉を冠した書籍も数多く出版されている。この言葉はいろいろな意味で用いられるが、人生の終焉を考えることを通じて、残りの人生をより自分らしく生きていくための活動を指すことがある。その意味で、この言葉の流行は、生と死の問題を問い合わせみたいという思いが現代的な形で表れたものともいえよう。しかし、生と死をめぐる問い合わせは、何も現代に特有のことではない。すでに、古代から多くの思想家がこの問題をめぐって様々な思索を重ねてきた。ここでは、古代東洋の思想を取り上げてみよう。

① 古代中国の思想家で儒家の祖である孔子は、死について語ることを好まなかったといわれる。実際、彼は弟子から死について問われたとき、生きるということがどういうことかわからないのに、死がどういうことかわかるはずもない、という趣旨の答えを返した。このことは死を考察の外におくという彼の立場を端的に物語っている。彼の思想的な視線は、つねに現実の生に向かっていたといえる。② 古代インドの思想家で仏教の祖であるブッダもまた、そうした思想的な視線を有していた。彼は死を諸苦の一つに数えはしたが、彼にとって、死は恐れの対象というよりは、理想の境地に至るために克服すべきものであった。彼は、身体は死んでも靈魂は不滅であると説いたウパニシャッド哲学とは異なり、靈魂が不滅であるのか否かといった超越的な問い合わせには関心を示さなかったといわれる。それは、超越的な問い合わせに取り組んでも修行には何の役にも立たず、むしろ修行の邪魔になると見たからである。そして、そのような基本的な立場は、ブッダ没後の仏教にも受け継がれた。このように、孔子にしても、ブッダにしても、死という不可知の対象についてあえて論じようとしなかったが、そのことが、ひるがえって生の意味を真正面から問うことにつながったのである。

一方、古代中国の道家には、生と死を徹底的に相対化する姿勢が見られる。例えば、老子は、「命を守ることに優れた人は、陸路の旅で獸に襲われることもなく、軍隊でも武器や鎧を手にしない。猛獸の角や爪も、敵兵の刃も、彼を傷つけようとしてもできない。なぜなら、彼は命に執着することなく死への恐れもないからだ」と述べ、生も死もありのままに受け入れることがいかに大切かを説いている。また莊子は、生は死の同伴者であり、死は生の始まりであるから、いずれが元であり始まりであるかを知ることはできない、という趣旨のことを述べている。ここから、生に執着せず、死をも忌避せず、自己の存在を一個の自然現象と見なすような人間が理想とされた。このように、彼らにとっては、生と死を価値的に区別することは意味のないことであり、それについてああでもないこうでもないと注釈をつけるのは人間が小賢しい知恵を働かせた結果にすぎない。

若い世代は、「終活」はずっと先のことであり、現在の自分には関係がないと思うだろう。しかし、

人間が死に向かって生きている存在である限り、よりよく自分らしく生きることは世代を超えて重要な意味をもっている。そして、こうした問題を考える際に、上で見た思想はいくつかの手がかりを与えてくれているといえよう。

**問1** 下線部④に関連して、孟子は、暴君が力や権謀によって民衆を支配する政治を霸道と呼んで批判し、理想の政治とは仁義の徳を備えた君主が民衆の利益を実現するために行う政治であると說いた。孟子が理想としたこのような政治のあり方は、「霸道」に対して何と呼ばれるか。

**問2** 下線部⑤に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 孔子の考えについての記述として最も適當なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 社会の秩序を維持するためには、人間の利己心を利用して賞罰を厳格に行い、刑罰や法律によって人々の行動を律しなければならない。
- ② 仁義礼智の四徳が心身にみなぎると、人生のいかなる局面にあっても動じない道徳的な勇気、すなわち浩然の気が現れる。
- ③ 人が従うべき道とは万物を生み出す根源であり、人知を超えたものであるから、学問に励んでもそれを認識することはできない。
- ④ 人々の上に立つ指導者は、何よりもまず君子たることをめざして自己の行いを正しくし、人々を道徳的に導く必要がある。

(2) 孔子の説く仁を批判し、兼愛を説いた思想家に墨子がいる。仁に対する墨子の批判と兼愛の内容を、60字以内で説明せよ。

**問3** 下線部⑥に関連して、ヴァルダマーナによって開かれた、苦行と徹底した不殺生を説く宗教を答えよ。

**問4** 下線部⑦のブッダの考え方として最も適當なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 人間が理想の境地に至るために、宇宙を創造した絶対者がつかさどっている理法を悟らなければならない。
- ② 人間の自我は、いかなるときにもけっして変化することがなく、その点で形あるものが生滅変化を繰り返すのとは本質的に異なる。
- ③ 人間の苦しみは、この世界のあらゆるものごとをつらぬいている理法に対する根本的な無知から生まれる。
- ④ 人間が理想の境地に至るために、布施・禪定・持戒などからなる修行の道である八正道を実践することが必要である。

問5 下線部④に関連して、ウパニシャッド哲学では、宇宙の根本原理（ブラフマン）と真実の自我（アートマン）とが本来一体のものであることを体得すれば、輪廻の苦しみから逃れることができると説かれる。このブラフマンとアートマンが一体であることを何というか。漢字4字で答えよ。

問6 下線部①に関連して、鎌倉仏教の思想家に関する次の文章中の空欄 A ・ B に入れるのに最も適当な語句を、それぞれ漢字4字で答えよ。

法然は、多くの修行法のなかから念佛だけを選び取ることによって邪念が消え、心が清まるとして A を説いた。これに対して、道元は、只管打坐により、欲望などいっさいの束縛から解放されて、身心が自在の境地に達するとした。このような自在の境地のことを B という。

問7 下線部⑥に関連して、大乗仏教に関する次のア～ウの記述について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選び、番号で答えよ。

ア 大乗仏教では、自己の悟りを求めるだけでなく、他者の救済にもつとめて修行を行う阿羅漢が理想とされた。

イ 大乗仏教の思想家である竜樹（ナーガルジュナ）は、この世界のあらゆるものには固有の本性などないとする「空」の考えを説いた。

ウ 大乗仏教の思想家である世親（ヴァスバンドゥ）は、あらゆる事物は人間の心の働きによって生み出されたものにすぎないとする「唯識」の思想を説いた。

- ① ア 正 イ 正 ウ 正
- ② ア 正 イ 正 ウ 誤
- ③ ア 正 イ 誤 ウ 正
- ④ ア 正 イ 誤 ウ 誤
- ⑤ ア 誤 イ 正 ウ 正
- ⑥ ア 誤 イ 正 ウ 誤
- ⑦ ア 誤 イ 誤 ウ 正
- ⑧ ア 誤 イ 誤 ウ 誤

問8 下線部⑥に関連して、上陽明は、人間には生まれつき善悪についての道徳的な判断能力が備わっていると説いた。このような道徳的な判断能力は何と呼ばれるか。漢字2字で答えよ。

問9 下線部①に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 老子は、いっさいの作為を捨て、大道に従って生きることを理想とした。このような理想の生き方を表す語を、漢字4字で答えよ。
- (2) 老子は、理想的な生き方は、自給自足の素朴で小規模な共同体において実現すると説いた。そのような共同体のあり方を表す語を、漢字4字で答えよ。

問10 下線部①に関連して、莊子の考えについての次の文章中の空欄  C  D に入れ  
るのに最も適当な語句を答えよ。

莊子は、ありのままの自然の世界には何らの差別も対立もないとする  C の考え方を説いた。そして莊子は、このような世界にあって、人為を超えた自然の働きに身を任せ、絶対的自由の境地に遊ぶ人間を  D と呼んで理想とした。

**2** 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～8）に答えよ。（配点 26点）

江戸時代の代表的な朱子学者である林羅山は、1 によって欲望や感情を捨て去り自己の本来の心を保つことができれば万物をつらぬく「理」を窮めることができると説き、現実社会における封建的な身分関係もまたこのような天地自然の理法であるとして2 の理を主張した。このような考え方は、幕藩体制の支配秩序にとって好都合であったため、朱子学が幕府公認の学問とされるようになった。

しかし、江戸幕府の支配体制が確立すると、儒学の内部において朱子学の説く「理」に対する批判が現れてきた。例えば、中江藤樹は、はじめは朱子学を学んだが、やがて、朱子学の説く1 に対して、感情を厳格に抑制することだけを唱えるものであるとして批判の目を向けるようになり、晩年には、生まれながらの心がそのまま「理」であるとする陽明学に共鳴するようになった。また、『孔子』や『孟子』などの古典を忠実に読み解こうとする古学の思想のなかにも、情を重視する考え方を見ることができる。例えば、伊藤仁斎は、孔子の教えの根本である仁愛を実現するためには、自己に対しても他人に対しても偽りのない純粹な心情である3 が必要であると説き、市井の人々が日常生活において身分の違いを超えて結びつくことを重視したのである。また、萩生徂徠は、赤穂浪士の処分をめぐって幕府内で議論が起った際に打ち首ではなく切腹を主張したが、それは浪士たちの心情に配慮したものだともいえる。

一方、儒学の外部からは国学が儒学批判を展開した。国学は、儒学・仏教など外来の思想を、理屈ばかりに走る人為的で狭苦しい道を説くものであると批判し、日本古来のすぐれた精神を明らかにしようとした。例えば、賀茂真淵は、日本古来の精神をおおらかで自然な感情の発露に見いだした。また、国学を大成した本居宣長は人がものごとにふれたときに生じる素直な感情の動きを4 と呼び、文芸の本質はこの4 にあるとした。

しかし、江戸時代の末期に歐米列強が強大な軍事力を伴って日本に開国を迫るようになると、再び「理」を求める態度が重視されるようになった。ただし、この場合の「理」とは、朱子学が説いたような抽象的・概念的なものではなく、自然をつらぬく科学的な法則という意味での「理」であった。そして、このような志向性をもった思想は、新しい視点から日本のあり方を見据えることを通じて、その後の日本近代化の原動力の一つとなっていました。

問1 文章中の空欄1～4に入れるのに最も適当な語句を答えよ。なお、  
1・3はそれぞれ漢字1字、2は漢字4字、4はひらがな6字で答えよ。

問2 下線部②の中江藤樹に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① イタリア人宣教師シドッチの訊問で得た西洋の地理や風俗に関する知識をもとに『西洋紀聞』を著し、キリスト教の天地創造説を儒学の立場から批判した。
- ② 朱子学者の木下順庵のもとで学び、その推挙によって対馬藩に仕え、朝鮮との外交に尽力した。
- ③ 朱子学と神道を結びつけた垂加神道を唱え、朱子学に基づいて日本古来の思想を解釈し、天皇崇拜と君主に対する臣下の服従を強調した。
- ④ 外面的な規範にとらわれるのではなく、時・処・位に応じて、孝を具体的に実践していくべきであると說いた。

問3 下線部⑥に関連して、山鹿素行は戦国時代の氣風を残したそれまでの武士道を批判し、武士は農・工・商の三民の模範として人倫の道を実現する必要があると說いた。素行が唱えたこのような武士のあり方は何と呼ばれるか。漢字2字で答えよ。

問4 下線部⑦に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 次のア～ウの思想家は、A～Cのどの思想を說いたか。その組合せとして正しいものを、以下の①～⑥のうちから一つ選び、番号で答えよ。

ア 山片蟠桃 イ 石田梅岩 ウ 二宮尊徳

A 商人の営利行為は暴利を貪らないかぎり道徳的に正当なものであるとし、「商人の貿利は士の祿に同じ」と述べて、商人と武士の職分は倫理的に価値が等しいと說いた。

B 町人によって設立された塾である懐徳堂に学び、合理主義的觀点から、神や靈魂の存在を否定する無鬼論を展開した。

C 農業は自然の営みである天道と人間の働きである人道によって成り立っているとし、人道をまっとうするためには、分度と推讓を実践しなければならないと說いた。

- ① ア-A イ-B ウ-C
- ② ア-A イ-C ウ-B
- ③ ア-B イ-A ウ-C
- ④ ア-B イ-C ウ-A
- ⑤ ア-C イ-A ウ-B
- ⑥ ア-C イ-B ウ-A

- (2) 安藤昌益は、社会のあり方を「自然世」と「法世」という語を用いて論じたが、それらの違いを、70字以内で説明せよ。

問5 下線部⑦の荀子徂徠に関する次の文章中の空欄 A に入れるのに最も適当な語句を、漢字4字で答えよ。

荀子徂徠は、孔子の説く道を、朱子学の説くような天地自然の道理ではなく、古代中国のすぐれた君主が国を統治するために人為的に制作した道であるとし、儒学の目的は、礼樂刑政などにより世の中をうまく治め民の生活を安定させること、すなわち A にあると説いた。

問6 下線部⑧の賀茂真淵の思想に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 『万葉集』を中心に古典を広く研究し、素朴で力強い「高く直き心」に日本古来の理想的な精神を見いだした。
- ② 一君万民の思想に基づいて、志をもった在野の人々が変革のために立ち上がる必要があると説いた。
- ③ 従来の神道に混在していた仏教や儒学を排斥し、日本古来の道に復帰すべきであると説いて、復古神道を唱えた。
- ④ 『古今集』や『新古今集』の研究を通じて、そこに女性的で優雅な歌風である「たおやめぶり」が表れていると主張した。

問7 下線部⑨に関連して、次の(1)・(2)の人物として最も適当なものを、下の①～⑥のうちからそれぞれ一つずつ選び、番号で答えよ。

- (1) 『日本永代藏』などの浮世草子において、世俗の快樂や富を追求する人々について描いた人物。
  - (2) 世話淨瑠璃の分野を確立し、『曾根崎心中』などにおいて、悲劇に追い詰められた男女の義理と人情の葛藤を描いた人物。
- ① 三浦梅園
  - ② 鈴木正三
  - ③ 近松門左衛門
  - ④ 松尾芭蕉
  - ⑤ 貝原益軒
  - ⑥ 井原西鶴

問8 下線部⑩に関連して、幕府の鎮国政策を批判した高野長英の著書として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 『戊戌夢物語』
- ② 『西洋事情』
- ③ 『解体新書』
- ④ 『都鄙問答』

倫理の問題は次のページに続く。

**3** 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～10）に答えよ。（配点 24点）

ベトナム戦争は、自由主義と社会主義という二大イデオロギーを代表する米国とソ連の代理戦争であつただけでなく、哲学にとってもその現実性を試される試金石であった。例えば、米国による北ベトナムへの爆撃が激しくなった1966年、ラッセルの提唱のもと、裁判長に実存主義者のサルトルを迎えて、米国の戦争犯罪を裁く民衆法廷が開かれた。いわゆる「ラッセル裁判」である。しかし、それは哲学者の良心を示したものではあったが、普遍的な正義に基づく法廷とはいいがたいものであった。

もちろん現代米国の学者たちも、ベトナム戦争に沈黙していたわけではない。例えば米国の現実主義的な土壌のなかで育ち、太平洋戦争での従軍経験もあるロールズは、ベトナム戦争に強く反対したことで知られる。ベトナム戦争当時の彼は、大学教師として、貧しい学生が学費の捻出に明け暮れ十分な勉強時間を割けず、大学の学籍を失い、兵士となってベトナムへと向かわざるを得ないという社会的な不公平を目撃当たりにしていた。こうした米国社会の不正義を訴えるかのように、ベトナム戦争の最中の1971年に出版された『正義論』は、スターリン主義という全体主義に陥った社会主义にも、ベトナムで無法を繰り返す自由主義にも失望し、功利主義以外の拠り所をなくして迷走する当時の思想界に新風を吹き込む思想として、瞬く間に世界中で翻訳された。

① ウイトゲンシュタインの衣鉢を継ぐ師のマルコムの影響などを受けてロールズが打ち出した「公正としての正義」という考えは、「合理的な人間」がどのように道徳的決定を行うかという倫理学的な理論を模索する試みであった。そのため、人間の主体性や理性の合理性に嫌疑をかけ、思考の原理を失いかけていた思想界からは好意的に受け入れられ、そこにラッセル裁判では示すことのできなかった国際社会における正義を示す理論となり得る可能性を見いだした者もいた。

しかし、『正義論』は国際社会における正義について直接語ったものではなく、その理論は諸手を挙げて受け入れられたわけでもない。一種の差別的な施策を許容するロールズの思想に対しては、様々な批判や誤解があった。なかでも、フランクフルト学派の 1 の批判は手厳しいものであった。理性に基づいた人々のダイアローグ（対話）を重視する 1 は、合理的な人間理性を信頼するロールズの態度や結論は評価しつつも、その前提とされているモノローグ（独話）的な人間観や議論に不満を示したのである。

彼らとの論争の末、ロールズは、自らが導き出した原理そのものは否定しがたいと譲らないものの、その導出方法を強調しないようになる。それが妥当であったか否かは別として、『正義論』の出現が、法学・政治学・経済学を巻き込み、現実を原理的に分析する倫理学の再生を告げる出来事であったことは間違いない。そして、これらの論争で鍛え上げられたロールズは、晩年、『正義論』の結論を敷衍した『万民の法』において国際社会における正義についての議論を開拓し、より普遍的な正義についても語るようになるのである。

問1 『公共性の構造転換』や『コミュニケーション的行為の理論』の著者として知られる人物で、

文章中の空欄 1 に入る人名として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① アドルノ ② ホルクハイマー ③ ベンヤミン ④ ハーバーマス

問2 下線部④に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 初期の社会主義者について述べた次のア～ウのうち、正しいものはどれか。最も適当なものを、下の①～⑦のうちから一つ選び、番号で答えよ。

ア オーウェンは、支配人を務めた紡績工場において労働者の待遇改善に努め、のちにアメリカで「ニュー・ハーモニー村」と呼ばれる共同所有・共同生活の村を建設した。

イ サン・シモンは、暴力革命を否定し、利潤の公平な再分配や主要産業の国有化、福祉政策の充実などにより、資本主義の弊害を漸進的に改良していくことを唱えた。

ウ フーリエは、欺瞞に満ちた商業に支配される文明社会を批判して人間性の回復を唱え、農業を基礎として生産と分配が行われる「ファランジュ」という名の生活共同体を構想した。

- ① ア ② イ ③ ウ ④ アとイ  
⑤ アとウ ⑥ イとウ ⑦ アとイとウ

(2) マルクスは、歴史発展の原動力は物質的な生産力の発展であると捉え、その生産力と生産関係の矛盾が必然的に社会革命を引き起こすと考えた。こうしたマルクスの歴史観を一般に何といふか。

問3 下線部⑥に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 実存主義者の思想内容についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① キルケゴーは、無神論的な立場から、人間の生とは無限に続く罰のようなものだが、その不条理を明晰な意識で見つめ続けることによって、生は価値あるものになると説いた。  
② ニーチェは、社会に蔓延するニヒリズムを克服し、無意味な世界と苦悩に満ちた人生を運命として受け入れながら力強く生き、新しい価値を創り出す超人になれと説いた。  
③ ヤスバースは、自己に潜む無限な力を發揮して、死・苦しみ・争い・罪責・偶然といった限界状況を突き破れば、人はすべてを包み込む覚醒した包括者（超越者）になれると説いた。  
④ ハイデッガーは、事物や他人とともに日常性に埋没している生き方を離れて、単独者として神の前に立つことによって、人は本来の主体的自己を取り戻すことができると説いた。

(2) サルトルは、人間は社会的現実に拘束されながらも、同時に、その現実を作り変えていく存在であるかゆえに、その人間の自由な働きかけには、自己のみならず、全人類に対する責任が伴うと考えた。そして、人間にとて自己を社会にかかわらせていくこと、すなわち社会参加がいかに大切であるかを説いた。こうした社会参加のことをサルトルは何と呼んだか。カタカナで答えよ。

問4 下線部④に関連して、プラグマティズムの思想を唱えた一人であるデューイは、人間の知性は、真理の探究という働きをするだけでなく、環境によりよく適応するための 2 であると考えた。こうした考え方を 2 主義という。空欄 2 に入れるのに最も適當な語句を、漢字2字で答えよ。

問5 下線部④に関連して、社会的な差別にさらされ、不利益を受けてきた人々に対して、雇用・昇進・入学などにおいて一定の措置をとることで、それまでの差別を積極的に是正しようとする政策を一般に何というか。カタカナで答えよ。

問6 下線部④に関連して、次の文章は、ナチズムやスターリニズム（スターリン主義）といった全体主義の分析を踏まえて、人間どうしの関係のあり方を根本的に問い合わせたアーレントの思想についての説明である。文章中の空欄 A ~ C に入る語句の組合せとして正しいものを、下の①~⑥のうちから一つ選び、番号で答えよ。

アーレントは、人間の行為を「A」「B」「C」の三つに分け、人々が私的な利害を離れて社会のことを話し合い、公共の意見を形成する「A」こそ、最も人間にふさわしい自由な行為であると唱えた。なぜなら、生命を維持したり生活の維持にかかわったりする「B」や、道具や製品を生み出す「C」といった他の行為とは異なる「A」こそ、人間性をゆがめる全体主義の危機を回避し、民主的な社会を存続させるための要だからである。

- ① A 労働 B 仕事 C 活動
- ② A 労働 B 活動 C 仕事
- ③ A 仕事 B 労働 C 活動
- ④ A 仕事 B 活動 C 労働
- ⑤ A 活動 B 仕事 C 労働
- ⑥ A 活動 B 労働 C 仕事

問7 下線部①に関連して、ヴィトゲンシュタインの思想の変遷についての次の文章中の空欄

〔D〕・〔E〕に入る語句の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

初期のヴィトゲンシュタインは、『〔D〕』において、神や道徳など事実と対応しないものは言葉によって言い表すことはできないので、思考の対象とはなり得ないとした。しかし、のちには立場を変え、言語は日常生活に根ざす暗黙のルールによって成り立っていると考えた。そして、その外側から学ぶことはできず、私たちが〔E〕に参加しながら、日常生活や習慣のなかに織り込まれているルールに照らせば、神や道徳なども思考の対象となり得ると考えた。

- ① D 実践理性批判 E 会話という言語ゲーム
- ② D 実践理性批判 E 愛しながらの戦い
- ③ D 論理哲学論考 E 会話という言語ゲーム
- ④ D 論理哲学論考 E 愛しながらの戦い

問8 下線部⑧に関連して、次の(1)・(2)に当てはまる人物名をそれぞれ答えよ。

- (1) 『狂気の歴史』などにおいて、狂気や犯罪といった反理性的なものが社会から隔離され、巧妙に管理されていくしくみを暴き出し、西洋近代の理性主義の裏に潜み、人間を社会に順応させる見えない力を批判的に考察した。
- (2) 西洋哲学の基本にあるのは、すべてを取り込んで自らの同一性を保ち続ける全体性だと批判し、『全体性と無限』などにおいて、「私」とは根本的に異なる「他者」の他性を出発点とした、人間関係の新たな倫理を築いていかなければならないと說いた。

問9 下線部⑩に関連して、ロールズが『正義論』において展開した思想の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 資本主義体制のもとで生産手段が私有化されているために、生産手段をもたない労働者は搾取され、ますます貧困化するのだから、まずは生産手段を社会的に共有して、自由と平等を実現しなければならない。
- ② 個人の才能や労働の成果である財産は正当な自己の所有物にほかならず、国家（政府）が強制的な課税によって所得や富を再配分したり、福祉を増進させたりすることは、個人の自由や権利に対する不当な侵害である。
- ③ 個々人の才能や運命は様々だから、結果として経済的・社会的格差が生じることもあるが、そうした格差が容認されるのは、公正な競争のもと、最も恵まれない人にとっての最大の利益となる場合に限られる。
- ④ 正義の具体的な内容は、共同体から自由で独立した個々人という「負荷なき自我」による話し合いではなく、コミュニティを支え、友愛や相互扶助などの共通善を共有している人々による話し合いによって確定される。

問10 下線部①に関連して、経済学者のセンは、経済のもたらす幸福と利益の公正な配分を重視する  
厚生経済学の立場から、3 論を提唱した。彼は、財の配分や保有量の改善を提案するだけでは、人々が「よき生（福祉）」を送るための理論となり得ないという。むしろ、「衣食住が適切に確保されているか」「健康であるか」「教育や就職の機会は開かれているか」「自尊心をもてるか」などといった人々の様々な状態や行動の全体を「3」と呼び、人々の福祉を改善するには、この3を改善して、生き方の幅を広げることが必要であり、限られた資源は、この3を改善するためにこそ配分されるべきであると説いた。空欄3に入れるのに最も適当な語句を答えよ。

倫理の問題は次のページに続く。

#### 4 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～11）に答えよ。（配点 24点）

現代社会の特質として、人衆化や管理社会化など様々なものが指摘されるが、ここでは少子高齢化と情報化に着目しつつ、そうした社会がもたらす問題点や課題を考えてみよう。

まず、少子高齢化についてみると、少子高齢化とは、現象としては、子どもや若者の数が減り高齢者が増えるということにすぎない。しかし、その社会的影響はきわめて大きい。例えば、生まれる子どもの数が減少すると将来的には現在の人口を維持できなくなる。高齢者人口が増加する一方で、生産の担い手である生産年齢人口が減少すれば、社会保障制度に大きな影響を与えることになる。つまり、高齢者の数が増えると、年金支給額や高齢者医療費が[A]し、その一方で現役世代の一人当たりの社会保障負担は[B]。こうした状況を回避しようとするならば、高齢者に対する公的サービスを縮小するか、高齢者に働く機会を今以上に提供するかしなければならない。そのため、近年の日本では、例えば年金支給開始年齢を[C]たり、定年年齢の[D]や定年制の廃止に向けた様々な試みがなされている。しかし、このような試みが急速に進行する少子高齢化に十分対処できるものとなっているかといえば、必ずしもそうとはいえない。今後、家族や社会のあり方も含めて、より包括的な対策が必要になってくるだろう。

次に、情報化についてみてみよう。現代では、様々なメディアを介して、膨大な量の情報がつねにやりとりされている。近年では、インターネットの発達に伴い、個人による情報発信がますます容易になっている。また、多くの人が日常的にパソコンやスマートフォンを利用するなど、いつでもインターネット上の情報にアクセスできる環境が広がっており、情報化の進展は、消費のあり方やライフスタイル、価値観にまで大きな影響を与えている。このような状況のもとで、私たちは、その膨大な情報のなかから、自分に必要な情報を収集・活用したり、得られた情報の真偽や客觀性を的確に判断したりする能力である情報[1]を身につけなければならない。

最後に、少子高齢化社会を考えるうえにおいても、情報化社会を考えるうえにおいても見過ごしてはならないのは、社会的・経済的弱者の保護という視点である。子どもや高齢者、あるいは障害者も含めたすべての人が自分らしく、安全・安心な生活を送ることのできる社会づくりが求められる。

問1 文章中の空欄 **A** ~ **D** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①~⑧のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① A・増加 B・重くなる C・引き上げ D・引き上げ
- ② A・増加 B・重くなる C・引き下げ D・引き下げ
- ③ A・増加 B・軽くなる C・引き上げ D・引き上げ
- ④ A・増加 B・軽くなる C・引き下げ D・引き下げ
- ⑤ A・減少 B・重くなる C・引き上げ D・引き上げ
- ⑥ A・減少 B・重くなる C・引き下げ D・引き下げ
- ⑦ A・減少 B・軽くなる C・引き上げ D・引き上げ
- ⑧ A・減少 B・軽くなる C・引き下げ D・引き下げ

問2 文章中の空欄 **1** に入れるのに最も適当な語句を、カタカナ5字で答えよ。

問3 下線部④に関連して、アメリカの社会学者リースマンは、その著作『孤独な群衆』において、現代人はつねに他者の動向に細心の注意を払い、同時代人の行動に応じて自己の行動を決定する傾向があるとした。リースマンは、このような現代人の社会的な性格類型を何と呼んだか。

問4 下線部⑤に関連して、ドイツの社会学者ウェーバーは、社会組織を効率的に運営するためのメカニズムを官僚制（ビューロクラシー）と呼び、その特徴を挙げている。ウェーバーが挙げた官僚制の特徴として最も適当なものを、次の①~④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 事務処理は、効率化を図るために、口頭で行われる。
- ② 命令の系統が曖昧になり、成員が横並びの構造になりやすい。
- ③ 各成員の自由裁量の範囲が広く、職務は個人の責任において遂行される。
- ④ 成員の配置・昇進は、職務の遂行能力や実績を基準に行われる。

問5 下線部⑥に関連して、日本において、高齢者に対する在宅福祉サービスなどの充実を目的に、40歳以上の全国民に加入を義務づけた社会保険が2000年に導入された。この社会保険の名称を、漢字4字で答えよ。

問6 下線部⑦に関連して、少子高齢化に伴い生じる様々な問題に対応するためには家族の役割も重要であるが、現実の社会では、仕事に追われ、子育てや老親の世話との両立に悩む家族が少なくない。近年の日本では、こうした家族を社会全体で支援しつつ、社会環境の整備、働き方の見直しによって「仕事と生活の調和」を実現することが重視されつつあるが、ここでいう「仕事と生活の調和」を意味する語句を、カタカナで答えよ。

問7 下線部⑧に関連して、マスメディアを通じて、特定の国や民族など社会集団のなかで共有される、画一的で固定化された紋切り型のイメージがつくりだされることがある。この紋切り型のイメージのことを何というか。カタカナで答えよ。

問8 下線部⑦に関連して、「いつでも、どこでも、だれでも情報ネットワークに接続することができる社会」を **E** ネットワーク社会という。空欄 **E** に入れるのに最も適当な語句を、カタカナ5字で答えよ。

問9 下線部⑧に関連して、ある思想家は、消費社会において、人々は自分と他者とを区別する記号としてモノを消費し、商品の機能よりも、その消費がもたらすイメージや記号としての意味を重視するようになると論じた。この人物を、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① ソシュール ② ポードリヤール ③ マクルーハン ④ パース

問10 下線部⑨に関連して、次の図1・図2は、高齢者（65歳以上）と高齢者予備軍（40歳から64歳まで）がそれぞれ利用したいと考える情報通信技術（ＩＣＴ）について調査した結果を示している。これらの図から読み取れることに関する次ページの記述ア～ウについて、その正誤の組合せとして正しいものを、次ページの①～⑧のうちから一つ選び、番号で答えよ。

図1 健康・医療・介護関係

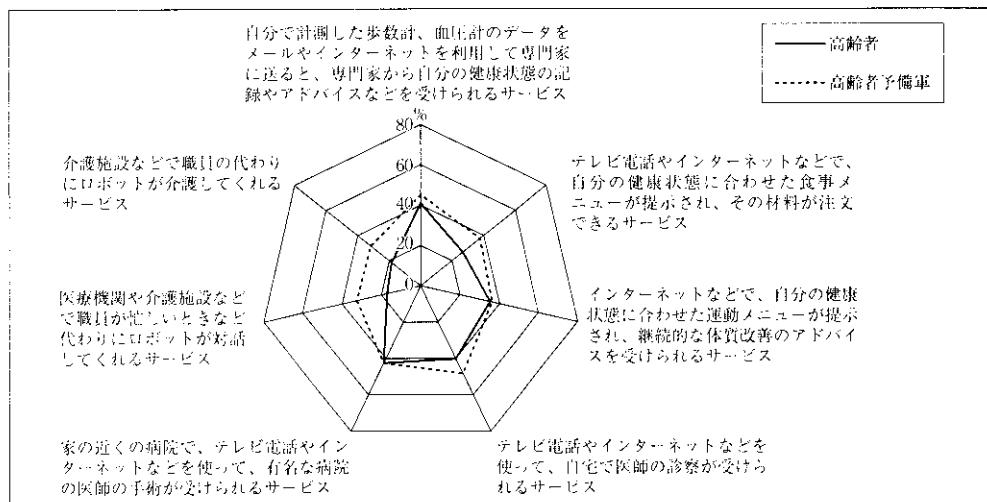
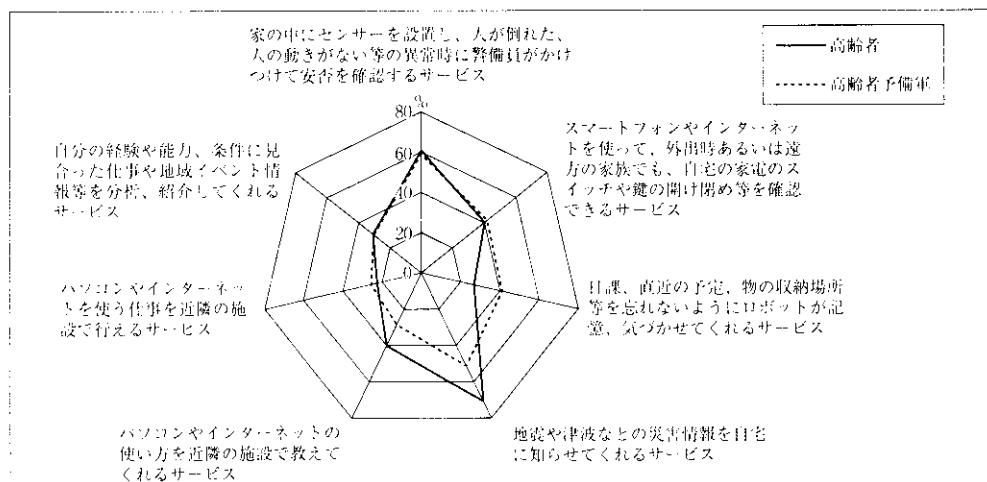


図2 安心・安全・スキルアップ関係



（図1・図2ともに総務省『情報通信白書』（2013年）により作成）

**ア** 図1の回答項目のうち、「介護施設などで職員の代わりにロボットが介護してくれるサービス」の割合は高齢者予備軍のほうが高齢者よりも高いのに対して、「医療機関や介護施設などで職員が忙しいときなど代わりにロボットが対話してくれるサービス」の割合は、高齢者のはうが高齢者予備軍よりも高い。

**イ** 図1の回答項目のうち、「テレビ電話やインターネットなどを使って、自宅で医師の診察が受けられるサービス」の割合は高齢者予備軍のほうが高齢者よりも高いのに対して、図2の回答項目のうち、「パソコンやインターネットの使い方を近隣の施設で教えてくれるサービス」の割合は高齢者のはうが高齢者予備軍よりも高い。

**ウ** 図2の回答項目のうち、「地震や津波などの災害情報を自宅に知らせてくれるサービス」の割合は、高齢者においても高齢者予備軍においても、すべての項目のなかで最も高い。

- ① ア 正 イ 正 ウ 正
- ② ア 正 イ 正 ウ 誤
- ③ ア 正 イ 誤 ウ 正
- ④ ア 正 イ 誤 ウ 誤
- ⑤ ア 誤 イ 正 ウ 正
- ⑥ ア 誤 イ 正 ウ 誤
- ⑦ ア 誤 イ 誤 ウ 正
- ⑧ ア 誤 イ 誤 ウ 誤

問11 下線部①に関連して、次の文章中の空欄 **F** ・ **G** に入れるのに最も適当な語句を、それぞれカタカナで答えよ。

高齢者や障害者もそれ以外の人と同じように地域で暮らせる社会が当たり前の社会であるという理念を **F** という。その実現のために、従来からバリアフリー化が図られてきているが、近年では、それをさらに発展させたものとして、年齢、性別、障害の有無、文化・言語・国籍の違いなどを問わず、できるだけ多くの人にとって使いやすいように工夫された製品・施設・情報の設計を行うことを意味する **G** デザインという考え方も提唱されている。













© Kawajjuku 2014 Printed in Japan

無断転載複写禁止・譲渡禁止